

# 平成21年度全国学力・学習状況調査結果の分析について

義務教育課

## 1 平成21年度全国学力・学習状況調査の結果

### (1) 教科に関する結果

#### ① 全体の結果

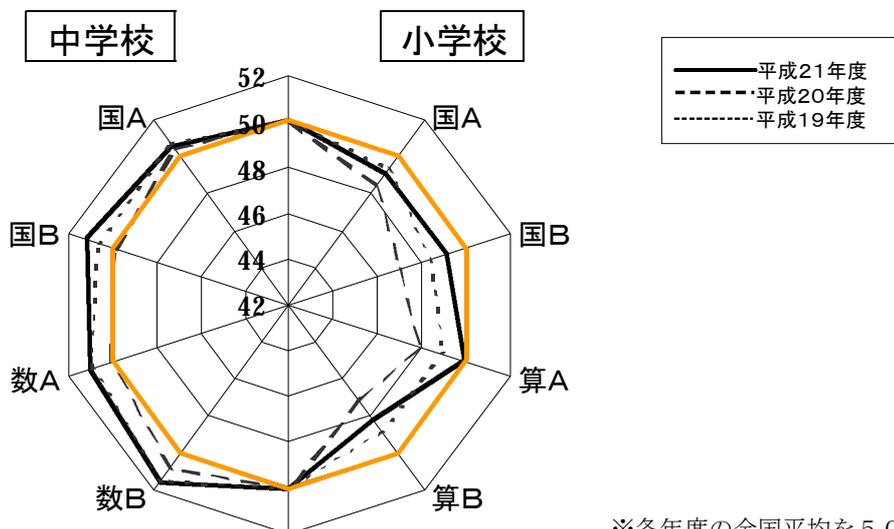
##### ア 小学校・中学校ごとの結果

山口県の平均正答率を全国と比べると、

- 小・中学校ともに、調査を実施した過去3年間で最も高い結果である。
- 小学校では下回ってはいるものの、昨年度に比べて、その差は縮小している。特に、算数の「知識」に関する問題の平均正答率は全国平均レベルになるなど、全国平均に近づいている。
- 中学校では4分野全てにおいて上回っており、その差は広がっている。中学校国語では、「活用」に関する問題の平均正答率が大きく上昇している。

区分	総問題数(問)	平均正答率 (%)				
		山口県	全 国	全国との比較		
				21年度	20年度	19年度
小学校	60	64.8	66.0	-1.2	-2.9	-1.4
中学校	92	69.6	68.3	+1.3	+0.4	+1.3

「知識」・「活用」に関する問題ごとの  
正答率3か年の状況



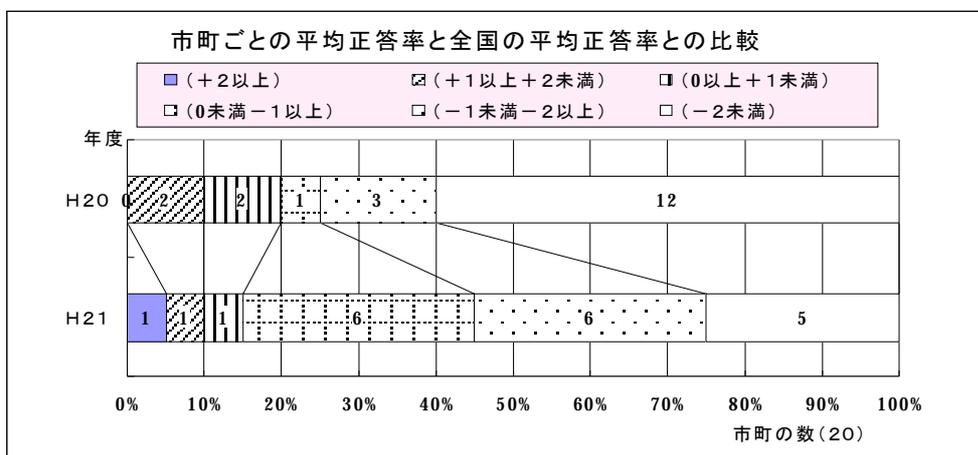
## イ 正答率による市町ごとの状況

市町ごとの平均正答率を全国と比べると、

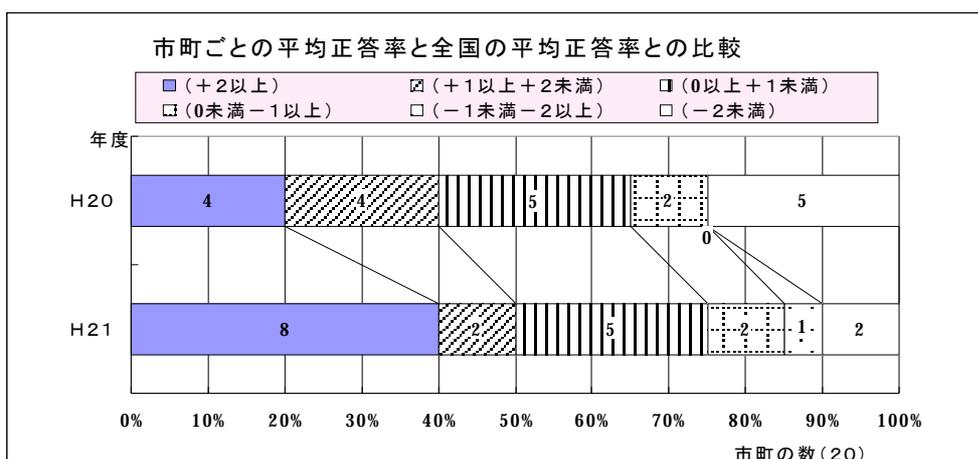
- 小学校では、上回っている市町は平成20年度4市町から平成21年度3市町へ減少したものの、下回っている市町の中で差がマイナス1ポイント以内の市町が、平成20年度1市町から平成21年度6市町へ増加している。
- 中学校では、上回っている市町が平成20年度13市町から平成21年度15市町に増加している。
- 全国平均との差を基準として昨年度と今年度の結果を比較すると、小・中学校それぞれ14市町が高くなっている。

### ○県内20市町と全国の平均正答率との比較

#### 【小学校】



#### 【中学校】



### ○昨年度と比較した今年度の結果（全国平均との差を基準として比較）

小学校			中学校		
高い市町数	同程度の市町数	低い市町数	高い市町数	同程度の市町数	低い市町数
14	0	6	14	3	3

(同程度の市町：平成20・21年度の全国平均との差を比較し +0.1～-0.1の市町)

ウ 正答率による学校の分布状況

学校ごとの平均正答率を全国と比べると、

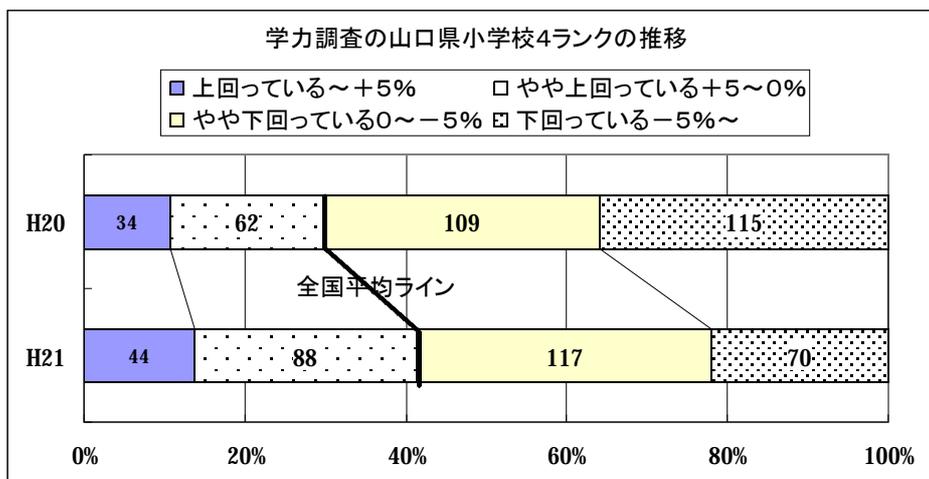
- 小学校では、上回っている、やや上回っている学校の割合が平成20年度30%から平成21年度約41%と高くなっている。
- 中学校では、上回っている、やや上回っている学校の割合が平成20年度約59%から平成21年度約63%と高くなっている。

※全国平均正答率と比較して・・・「上回っている：～+5%」「やや上回っている：+5%～0%」  
 「やや下回っている：0%～-5%」「下回っている：-5%～」

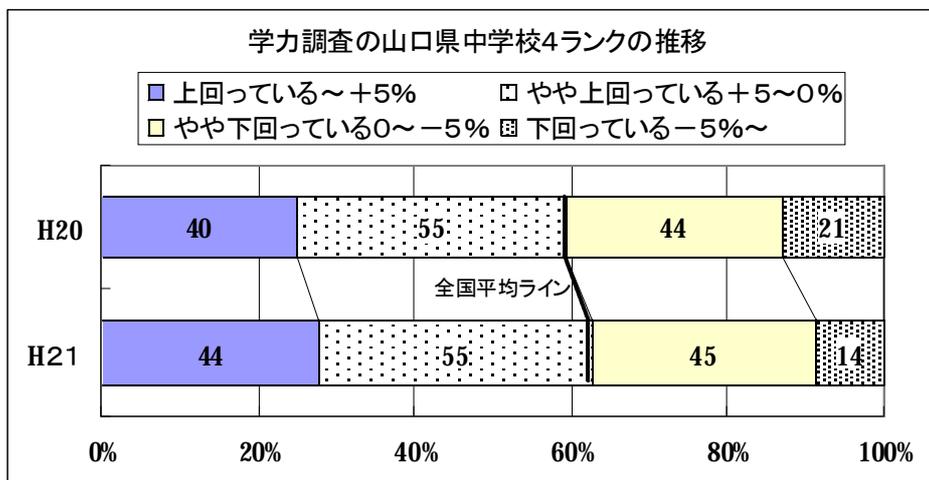
【全体】

区分	上回っている		やや上回っている		やや下回っている		下回っている	
	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)
小学校	44	13.8	88	27.6	117	36.7	70	21.9
中学校	44	27.8	55	34.8	45	28.5	14	8.9

【小学校推移】



【中学校推移】



## ②「知識」に関する問題、「活用」に関する問題ごとの結果

### ア 小学校、中学校ごとの結果

- 小学校では、「知識」、「活用」に関する問題のいずれも、全国平均に比べて下回っているものの、特に、算数の「知識」に関する問題の平均正答率は全国平均レベルになるなど、全国平均に近づいている。
- 中学校では、「知識」、「活用」に関する問題のいずれも、全国平均に比べて上回っており、特に、国語の「活用」に関する問題の平均正答率が大きく上昇している。

※ 問題A…「知識」に関する問題

問題B…「活用」に関する問題

小学校	平均正答率 (%)		中学校	平均正答率 (%)	
	山口県(個比)	全国		山口県(個比)	全国
国語A	68.6(-1.3)	69.9	国語A	78.0(+1.0)	77.0
国語B	49.6(-0.9)	50.5	国語B	76.3(+1.8)	74.5
算数A	78.6(-0.1)	78.7	数学A	64.0(+1.3)	62.7
算数B	52.8(-2.0)	54.8	数学B	58.6(+1.7)	56.9

### 【小学校】

区分	上回っている		やや上回っている		やや下回っている		下回っている	
	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)
国語A	46	14.4	89	27.9	107	33.5	77	24.1
国語B	75	23.5	71	22.3	92	28.8	81	25.4
算数A	63	19.7	105	32.9	89	27.9	62	19.4
算数B	50	15.7	84	26.3	88	27.6	97	30.4

### 【中学校】

区分	上回っている		やや上回っている		やや下回っている		下回っている	
	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)
国語A	33	20.9	69	43.7	46	29.1	10	6.3
国語B	62	39.2	47	29.8	35	22.2	14	8.9
数学A	47	29.8	54	34.2	38	24.1	19	12.0
数学B	53	33.5	46	29.1	37	23.4	22	13.9

イ 正答数ごとの分布

【小学校 国語】

国語の「知識」に関する問題については、全国と比べ正答数の多い児童の割合が低く、正答数の少ない児童の割合が高い傾向がみられ、昨年度に比べ正答数の分布は、右よりになっている。「活用」に関する問題については、全国と比べ正答数の多い児童の割合が低く、正答数の少ない児童の割合が高い傾向がみられる。

※ 以下のグラフは、横軸で児童が正答した問題数、縦軸では正答数ごとの児童の割合 (%) を示している。



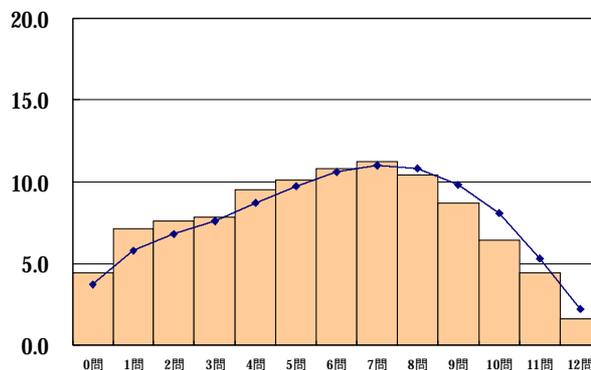
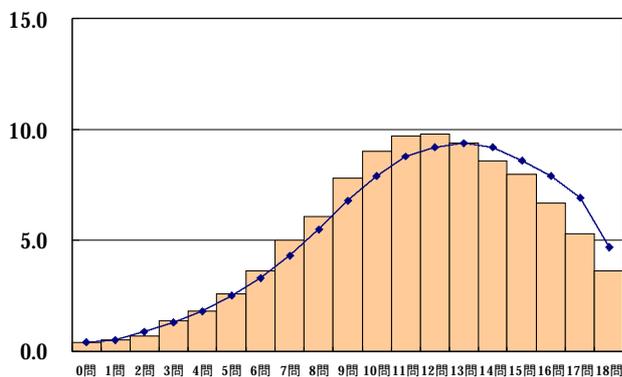
○ 「知識」に関する問題

○ 「活用」に関する問題

平成20年度

【国語A】

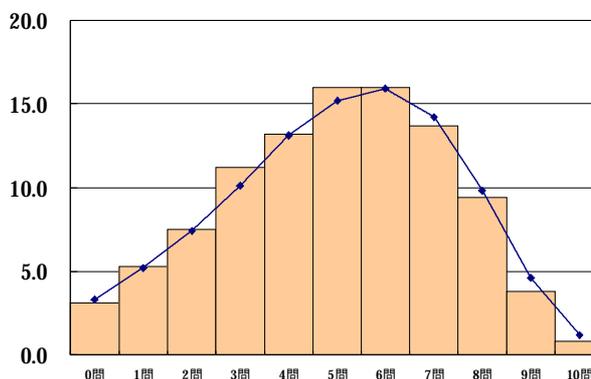
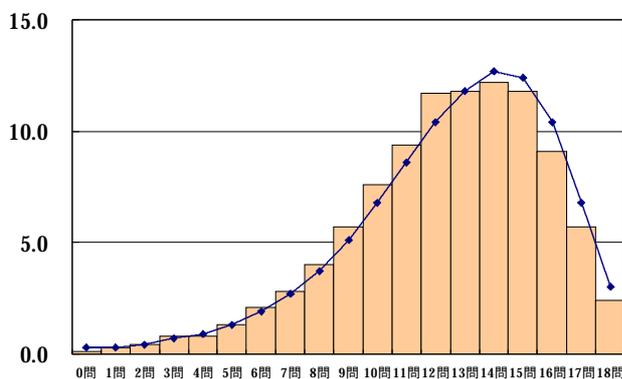
【国語B】



平成21年度

【国語A】

【国語B】



【小学校 算数】

算数の「知識」に関する問題については、全国とほぼ同様の正答数の分布になっており、昨年度に比べ正答数の分布は、右よりになっている。「活用」に関する問題については、全国と比べ正答数の多い児童の割合が低く、正答数の少ない児童の割合が高い傾向がみられ、昨年度に比べ正答数の分布は、やや右よりになっている。

※ 以下のグラフは、横軸で児童が正答した問題数、縦軸では正答数ごとの児童の割合 (%) を示している。



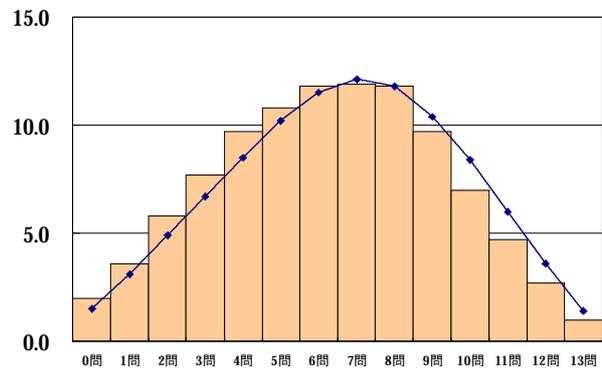
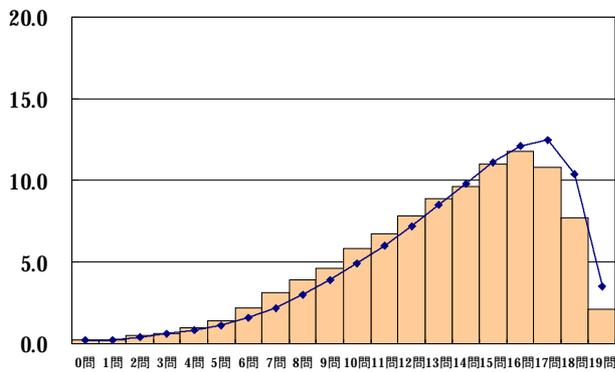
○「知識」に関する問題

○「活用」に関する問題

平成20年度

【算数A】

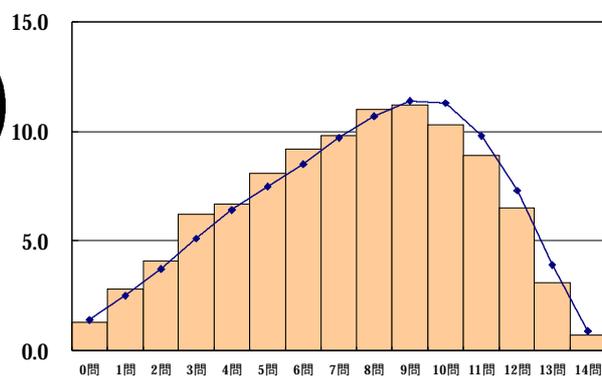
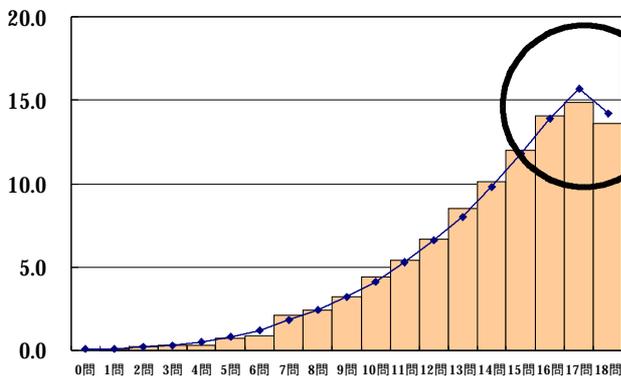
【算数B】



平成21年度

【算数A】

【算数B】



【中学校 国語】

国語の「知識」に関する問題については、全国と比べ正答数の多い生徒の割合が高い傾向がみられ、昨年度に比べ正答数の分布は、右よりになっている。「活用」に関する問題については、全国と比べ正答数の多い生徒の割合が高く、昨年度に比べ正答数の分布は、一層右よりになっている。

※ 以下のグラフは、横軸で生徒が正答した問題数、縦軸では正答数ごとの生徒の割合 (%) を示している。



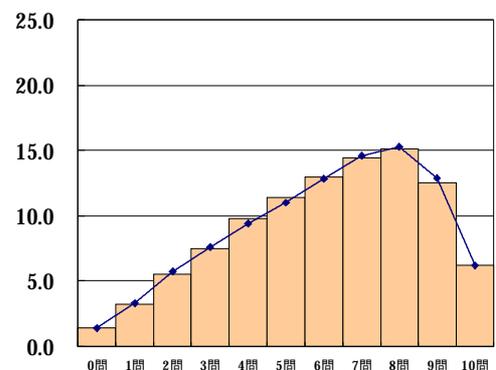
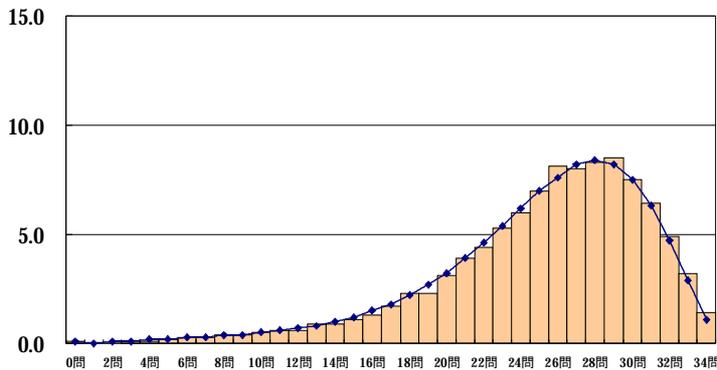
○ 「知識」に関する問題

○ 「活用」に関する問題

平成20年度

【国語A】

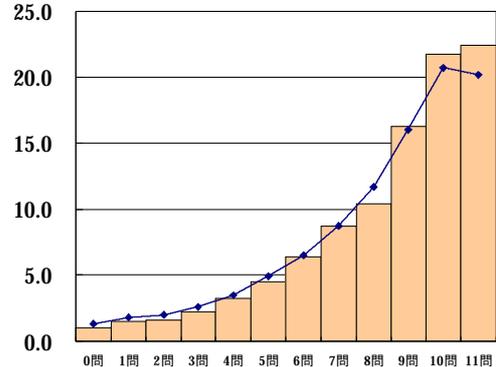
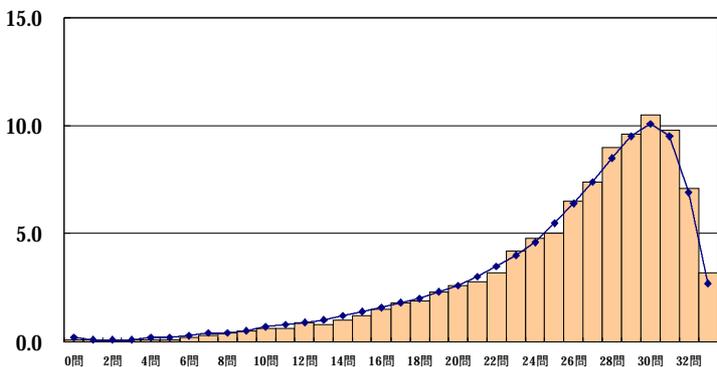
【国語B】



平成21年度

【国語A】

【国語B】



【中学校 数学】

数学の「知識」に関する問題については、全国と比べ正答数の多い生徒の割合が高く、正答数の少ない生徒の割合が低い傾向がみられる。「活用」に関する問題については、全国と比べ正答数の多い生徒の割合が高く、正答数の少ない生徒の割合が低い傾向がみられ、昨年度に比べ正答数の分布は、右よりになっている。

※ 以下のグラフは、横軸で生徒が正答した問題数、縦軸では正答数ごとの生徒の割合 (%) を示している。



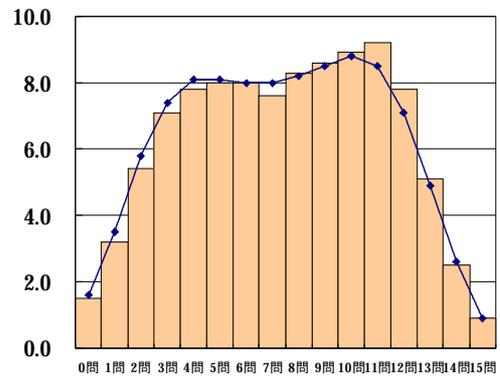
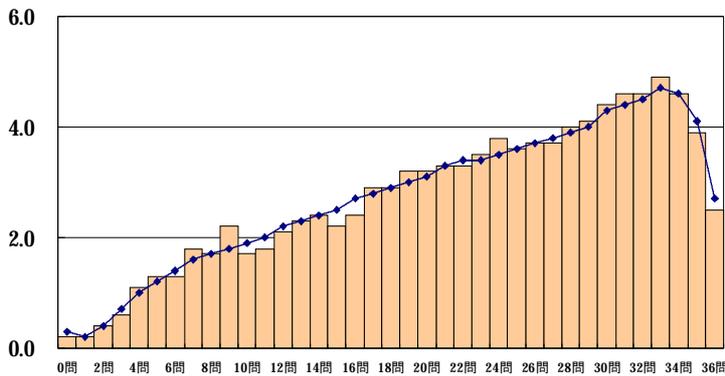
○ 「知識」に関する問題

○ 「活用」に関する問題

平成20年度

【数学A】

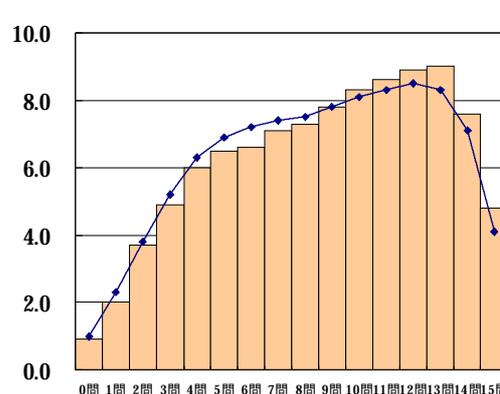
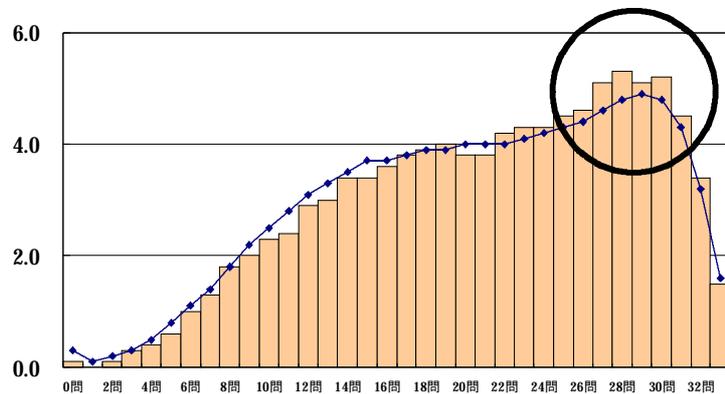
【数学B】



平成21年度

【数学A】

【数学B】



ウ 具体的な問題と解答状況

【小学校 国語A】

文字の大きさや配列に注意して書くことに課題がみられる。

9

次は、本間さんが毛筆で書いた下書きです。これを、「ア 文字の大きさ」、「イ 文字と文字の間」、「ウ 文字と行の中心」の三つの点から見直して清書をします。ウについては、どのように書き直しますか。あとの  の中に入るふさわしい内容をアとイの書き方と同じように書きましょう。

〔下書き〕

時 間 を 守 ろ う

※ …… は、行の中心を表しています。

ア 文字の大きさ

「を」、「ろ」、「う」が漢字と同じくらいの大きさになっているから、漢字より少し小さくする。

イ 文字と文字の間

「時」と「間」との間があきすぎているから、ほかの文字と文字との間と同じようにする。

ウ 文字と行の中心

※解答は、解答用紙に書きましょう。

から、行の中心に合わせるようにする。

	正答率
山口県	27.7%
全国	29.0%

【正答例】 9

「守」の文字の中心が行の中心と合っていない。

【小学校 国語B】

目的や意図に応じて、事象や意見などを関係付けながら書くことに課題がみられる。

◆平成二十一年の第一小学校六年生の平均タイム

一つめとして、ぼくたち六年生の平均タイムを調べた。

まず、体育の時間に学年全員の五十メートル走のタイムを計った。走った人数は、男女ともに三十五人ずつだった。

次に、平均タイムを先生に出してもらった。平均タイムは、男子は九秒〇、女子は九秒三だった。

◆昭和六十二年の第一小学校六年生の平均タイム

二つめとして、昭和六十二年のぼくたちの小学校の六年生の平均タイムを調べた。学校図書館でさがしたが、データが見つからなかった。そこで先生に相談すると、先生がデータを見つけてくださった。平均タイムは、男子は八秒五、女子は八秒八だった。

(右下に続く)

一 調べた理由

「小学生の体力は二十年前よりも低下した」という記事を見つけた。そこには、全国の小学校六年生の五十メートル走の平均タイムが下の「表」のようにまとめられていた。平成十九年のタイムが、二十年前の昭和六十二年よりもおそくなっていた。

(右下に続く)

【表】50メートル走の平均タイムの変化 (全国の小学校6年生)

男子		女子	
昭和62年	平成19年	昭和62年	平成19年
8秒60	8秒91	8秒91	9秒19

二 調べた内容と結果

第一小学校における六年生の五十メートル走の平均タイムの変化について、平成二十一年（現在）と、昭和六十二年（記事で取り上げられていた約二十年前）を取り上げて調べた。

(左上に続く)

1 六年生の山中さんは、「小学生の体力は二十年前よりも低下した」という記事を読んで、興味をもちました。そこで、自分たちの小学校における五十メートル走の平均タイムの変化について調べ、次の報告文を書きました。よく読んで、あとの問いに答えましょう。

三 まとめ

平成二十一年と昭和六十二年の第一小学校の平均タイムを、下の「グラフ」のようにまとめた。

【グラフ】50メートル走の平均タイムの変化(第一小学校6年生)

調査をきっかけに、もっと速く走れるようになるにはどうすればいいのだろうかと考えようになった。

これからも、体力や運動の仕方などに関心をもって、いろいろな本を読んで調べたり、積極的に運動に取り組んだりしたい。

二 山中さんは、報告文のAの中に、調べて分かったことを書きました。あなたならどのような内容を書きますか。次の条件に合わせて書きましょう。

- 【条件】
- 第一小学校の六年生の平均タイムの変化が分かるように書くこと
  - 報告文の「調べた理由」に書かれた内容と結び付けて書くこと
  - 八十字以上百字以内にまとめて書くこと

	正答率
山口県	16.7%
全国	17.7%

【正答例】 1

二

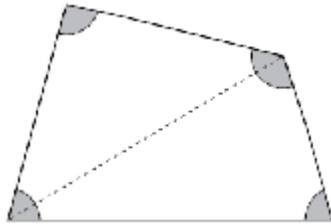
第一小学校の六年生の平均タイムは、男子も女子も昭和六十二年よりも平成二十一年の方がおそくなっていた。このことから、ぼくたちの学校でも記事と同じように、平均タイムがおそくなっていることが分かった。(九十七字)

【小学校 算数A】

基本的な図形の性質を用いて他の図形の性質を説明すること、百分率を求めることなどに課題がみられる。

- 5 (1) 下の図のように、四角形を2つの三角形に分けて、四角形の4つの角の大きさの和を求めます。

三角形の3つの角の大きさの和が  $180^\circ$  であることを使って、四角形の4つの角の大きさの和を求める式を書きましょう。



	正答率
山口県	62.3%
全 国	67.9%

- 7 ある会場に小学生が集まりました。集まった小学生200人のうち80人が女子でした。女子の人数の割合は、集まった小学生の人数の何%ですか。下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 0.4%      2 2.5%  
3 40%      4 80%

	正答率
山口県	52.8%
全 国	56.9%

- 8 家でイヌやネコを飼っているかどうかを、13人に聞いて、下のように記録しました。

記録を表にまとめます。表のアにあてはまる数を書きましょう。

飼っている動物調べ

出席番号	イヌ	ネコ
1	○	×
2	×	×
3	○	×
4	○	○
5	○	×
6	×	×
7	○	×
8	×	×
9	○	○
10	×	○
11	○	×
12	×	×
13	○	×

○…飼っている  
×…飼っていない

飼っている動物調べ (人)

		ネコ		合計
		○	×	
イヌ	○		ア	
	×			
合計				

○…飼っている  
×…飼っていない

	正答率
山口県	61.3%
全 国	68.8%

【正答】 5 (1)  $180 \times 2$  または  $180 + 180$

7 3 8 6

【小学校 算数B】

条件を整理しながら筋道を立てて考えたり、自分の考えの根拠を式や言葉を使って説明したりすること、資料を分類整理し、表を用いて表すことなどに課題がみられる。

3 (1) よう子さんたちは、バスに乗って港博物館に行きます。下の表は、乗車するバス停の時刻表の一部です。

時	港博物館行き 時刻表			
6	10	40		
7	10	40		
8	10	30	50	
9	10	25	45	55
10	10	25	45	55
11	10	30	50	



	正答率
山口県	34.3%
全国	39.8%

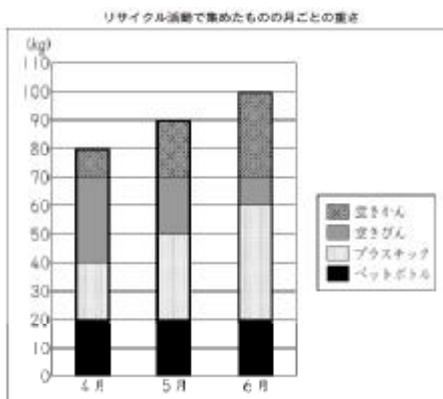
このバス停には、午前9時40分に集合します。港博物館までは、バスで20分かかります。

午前10時20分までに、港博物館に着くためには、午前何時何分に発車する予定のバスに乗ればよいですか。その時刻をすべて書きましょう。

5 (3) あかねさんたちは、4月、5月、6月のリサイクル活動で集めたものの重さを、下のようにグラフにまとめました。

4月の全体の重さをもとにしたペットボトルの重さの割合と、6月の全体の重さをもとにしたペットボトルの重さの割合を比べると、どのようなことが言えますか。

下の1から3までの中から正しいものを1つ選んで、その番号を書きましよう。また、その番号を選んだわけを、言葉や式を使って書きましよう。



- 1 ペットボトルの重さの割合は、4月のほうが大きい。
- 2 ペットボトルの重さの割合は、4月と6月で同じ。
- 3 ペットボトルの重さの割合は、6月のほうが大きい。

	正答率
山口県	12.0%
全国	17.7%

【正答】 ③ (1)  
午前9時45分、午前9時55分

【正答例】 ⑤ (3)  
番号：1

わけ：ペットボトルの重さの割合は、4月が  $20 \div 80 = 0.25$  で  $0.25$ 、6月が  $20 \div 100 = 0.2$  で  $0.2$  です。だから、ペットボトルの重さの割合は、4月のほうが大きい。

【中学校 国語 A】

自分とは異なる立場の意見を取り入れて、説得力のある文章を書いたり、短歌の形式に従って意味のまとまりをつかんだりすることなどに課題がみられる。

- 5 二 体育委員の松田さんたちは、学級で体力づくりについてのアンケートを行い、体力づくりへの取り組みを学級に提案することにしました。アンケートの回答には、様々な意見があり、その中に、次の  のような意見もありました。松田さんたちは、「昼休みに学級全体で運動をすること」を提案する文章の中で、この意見も取り上げて書こうと思います。松田さんたちがこの意見を取り上げて書こうとした理由として最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選びなさい。

今の私たちにとって大切なのは、体力づくりよりも勉強です。もっと勉強に力を入れるべきです。

- 1 提案内容と同じ立場の意見であり、多くの人が提案内容と同じ考えをもっていることを強調できるから。
- 2 提案内容と同じ立場の意見であり、提案の根拠となる具体的な事例として適したものであるから。
- 3 提案内容とは異なる立場の意見だが、異なった考えをもつ人にも提案を理解してもらうことが大切だから。
- 4 提案内容とは異なる立場の意見だが、寄せられたすべての回答に等しく触れなければならないから。

	正答率
山口県	66.9%
全 国	68.7%

- 7 一 Aの短歌について、言葉のつながりや意味のまとまりから切れめを付けるとしたらどこになりますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい（「/」は切れめを表します。）。

A 秋暮れて今年もさむし<sup>ごご</sup>午後はやく日かげる庭の白菊<sup>て</sup>の光り きのしたりげん  
木下利玄

- 1 秋暮れて/今年もさむし午後はやく日かげる庭の白菊の光り
- 2 秋暮れて今年もさむし/午後はやく日かげる庭の白菊の光り
- 3 秋暮れて今年もさむし午後はやく/日かげる庭の白菊の光り
- 4 秋暮れて今年もさむし午後はやく日かげる庭の/白菊の光り

	正答率
山口県	28.7%
全 国	28.9%

【正答】  5 二 3  
 7 一 2

【中学校 国語B】

資料に表れている工夫を自分の表現に役立てることなどに課題がみられる。

1 図書委員の山田さんは、先生から紹介された本を借りるために近くの「子ども図書館」に出かけました。次の【子ども図書館 案内図】を見ながら、あとの問いに答えなさい。

三 学校に戻った山田さんは、【子ども図書館 案内図】の工夫を学校図書館の案内図にも生かそうと考えました。

ア 郷土資料コーナーの「A」には、どのような見出しを書くのが適切ですか。【子ども図書館 案内図】の工夫を取り入れて書きなさい。

【子ども図書館 案内図】

【学校図書館 案内図】

	正答率
山口県	65.1%
全国	59.1%

【正答例】 1 三ア 郷土について知りたいとき

- ①見出しとして簡潔に書いている。
- ②学校図書館利用者の立場で書いている。
- ③郷土資料コーナーの説明を踏まえて適切な内容を書いている。

【中学校 数学A】

簡単な文字式の計算や基本的な図形の性質を問う問題は、相当数の生徒が理解できているが、証明の意義についての理解などに課題がみられる。

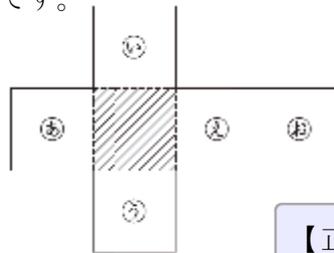
2 (1)  $3x \times (-4xy)$  を計算しなさい。

【正答】 2 (1)  $-12x^2y$

	正答率
山口県	93.7%
全国	91.0%

5 (1) 次の図は、立方体の展開図です。

この展開図を組み立ててできる立方体において、斜線をつけた面と平行になる面を、下のアからオまでの中から、1つ選びなさい。



【正答】 5 (1) オ

	正答率
山口県	96.1%
全国	95.4%

ア 面ア イ 面イ ウ 面ウ エ 面エ オ 面オ

8 ある学級で、「三角形の内角の和は $180^\circ$ である」ことの証明について、次の①、②を比べて考えています。

①

下の図の $\triangle ABC$ で、  
辺BCを延長した直線上の点をDとし、点Cを通り辺BAに平行な直線CEをひく。

平行線の錯角は等しいから、 $\angle a = \angle e$   
 平行線の同位角は等しいから、 $\angle b = \angle d$   
 したがって、  
 $\angle a + \angle b + \angle c = \angle e + \angle d + \angle c$   
 $= 180^\circ$   
 よって、三角形の内角の和は $180^\circ$ である。

②

下の図の $\triangle ABC$ で、  
3つの角の大きさをそれぞれ測ると、

$\angle A = 72^\circ$   
 $\angle B = 64^\circ$   
 $\angle C = 44^\circ$

したがって、  
 $\angle A + \angle B + \angle C = 72^\circ + 64^\circ + 44^\circ$   
 $= 180^\circ$   
 よって、三角形の内角の和は $180^\circ$ である。

どんな三角形でも内角の和は $180^\circ$ であることの証明について、  
下のアからオまでの中から正しいものを1つ選びなさい。

	正答率
山口県	29.2%
全国	28.9%

- ア ①も②も証明できている。
- イ ①は証明できており、②は形の違うたくさんの三角形で同じように確かめれば証明したことになる。
- ウ ①は証明できているが、②は形の違うたくさんの三角形で同じように確かめても証明したことにはならない。
- エ ①も②も形の違うたくさんの三角形で同じように確かめれば証明したことになる。
- オ ①は形の違うたくさんの三角形で同じように確かめれば証明したことになるが、②はそれでも証明したことにはならない。

【正答】 8 ウ

【中学校 数学B】

事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することなどに課題がみられる。

- 3 美咲さんは、家の白熱電球が切れたので、環境にやさしいといわれている電球形蛍光灯（以下、「蛍光灯」とします。）にかえようと考えています。

そこで、蛍光灯について調べたところ、次のことが分かりました。

蛍光灯について分かったこと			
蛍光灯と白熱電球の比較 (ほぼ同じ明るさのもの)			
		💡 蛍光灯 (10 W)	💡 白熱電球 (54 W)
◎値段が高い	1 個の値段	1000 円	150 円
◎電気代が安い	電気代(1000 時間)	220 円	1190 円
◎寿命が長い	1 個の寿命	10000 時間	1000 時間

美咲さんは、蛍光灯と白熱電球について、電気代は使用時間にもなって一定の割合で増えるとして、1 個の値段と電気代を合計した総費用を比べてみようと思いました。

- (3) 美咲さんとお兄さんは、蛍光灯と白熱電球を同じ時間使用したときの総費用（1 個の値段と電気代の合計）を比べています。

お兄さん「1 個の値段は蛍光灯の方が高いので、最初のうちは蛍光灯の方が総費用も多いね。」

美咲さん「でも、1000 時間だと蛍光灯の方が総費用が少ないよ。」

お兄さん「それなら、2 つの総費用が等しくなる時間があるね。」

蛍光灯と白熱電球の総費用が等しくなるおよその時間を求める方法を説明しなさい。ただし、実際にその時間を求める必要はありません。

電球形蛍光灯 (左) と白熱電球



	正答率
山口県	21.0%
全国	19.1%

【正答例】

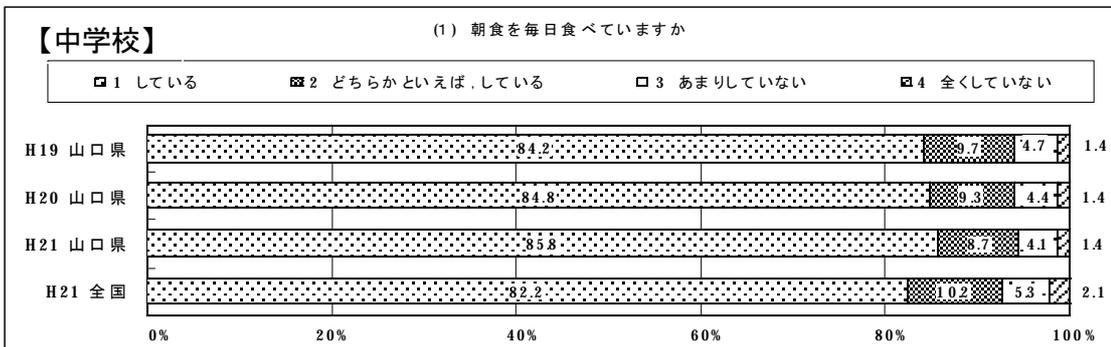
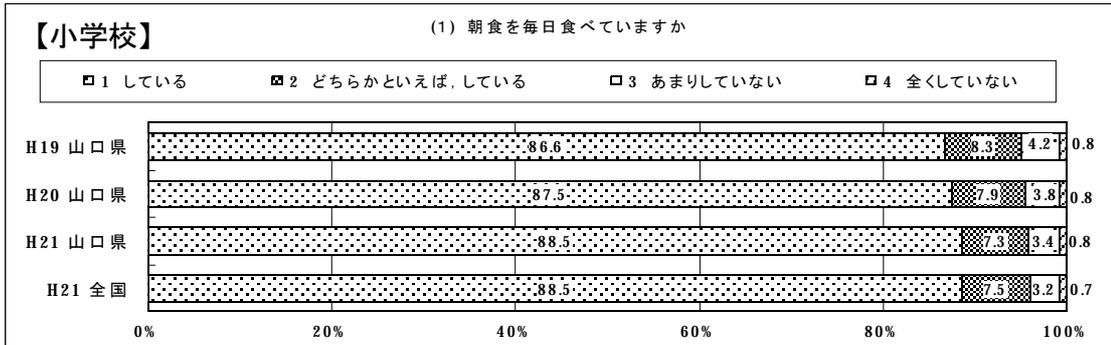
- 3 (3) 蛍光灯と白熱電球について、使用時間と総費用の関係を直線のグラフに表して、その交点の座標から、使用時間の値をよむ。

## (2) 質問紙調査の結果

### ① 児童生徒に対する調査質問紙

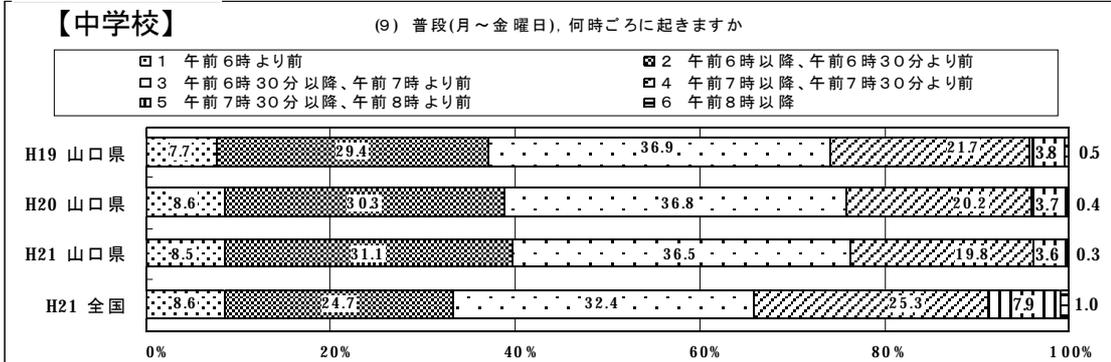
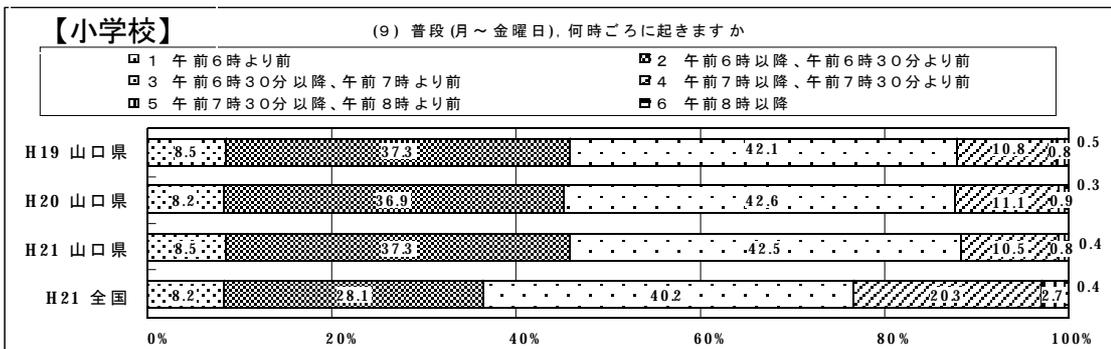
#### ア 朝食

朝食を毎日食べている児童生徒の割合は、これまでの調査と同様に高い傾向がみられる。



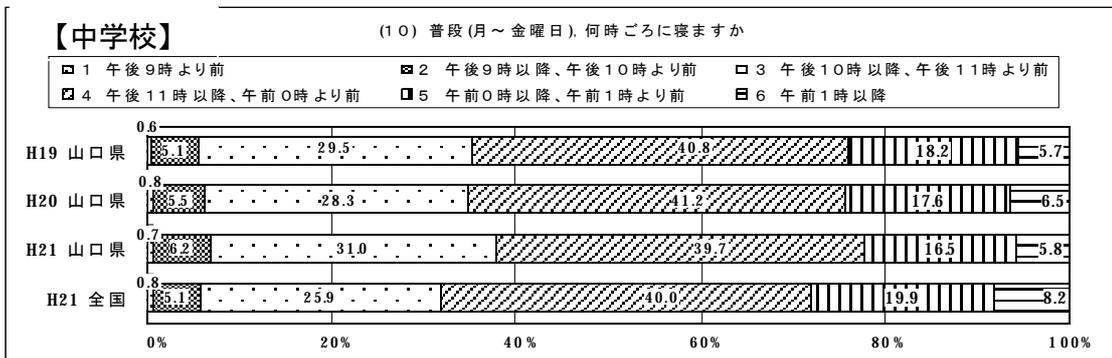
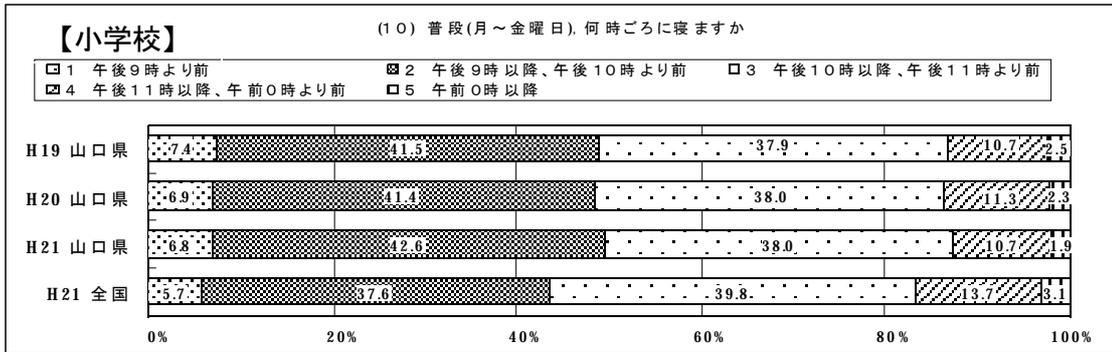
#### イ 起床

起床時刻は、これまでと同様に早い傾向がみられる。



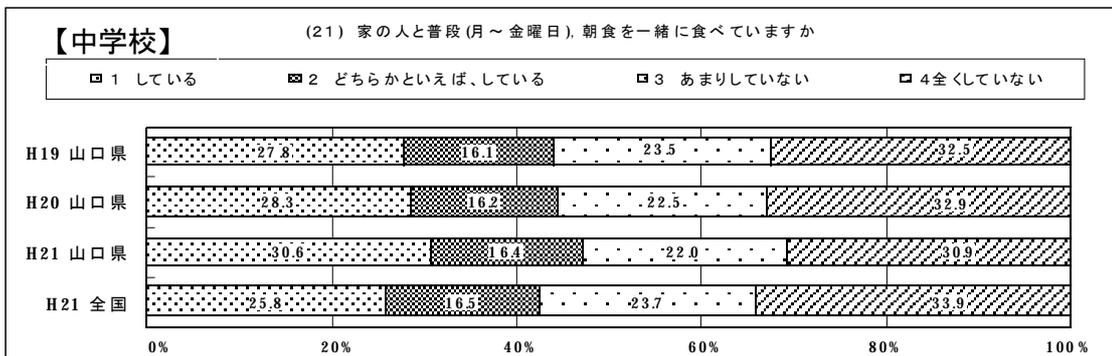
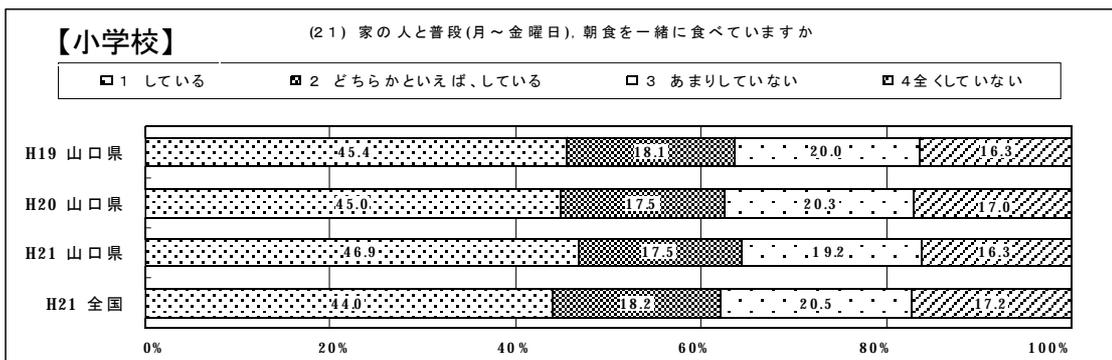
## ウ 就寝

就寝時刻は、これまでと同様に早い傾向がみられる。



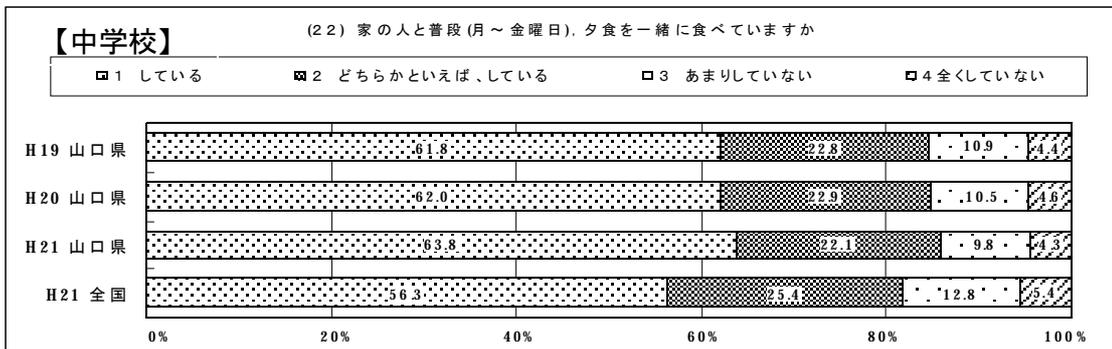
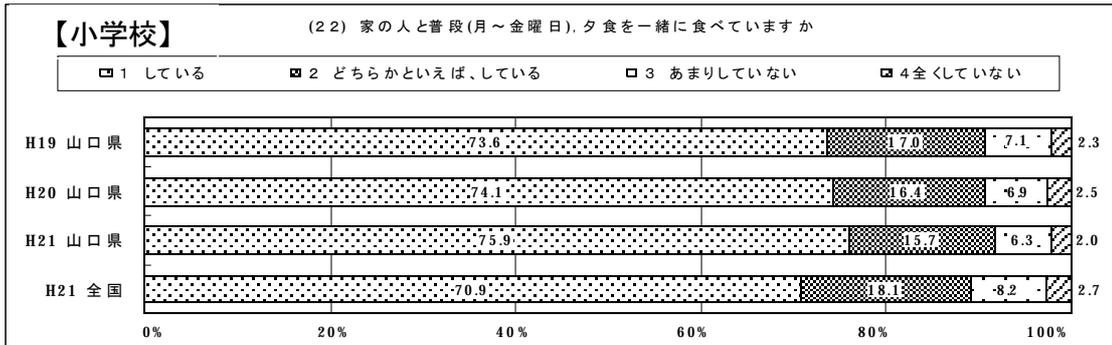
## エ 家の人と朝食

家の人と、普段、朝食を一緒に食べている児童生徒の割合は、これまでと同様に高い傾向がみられる。



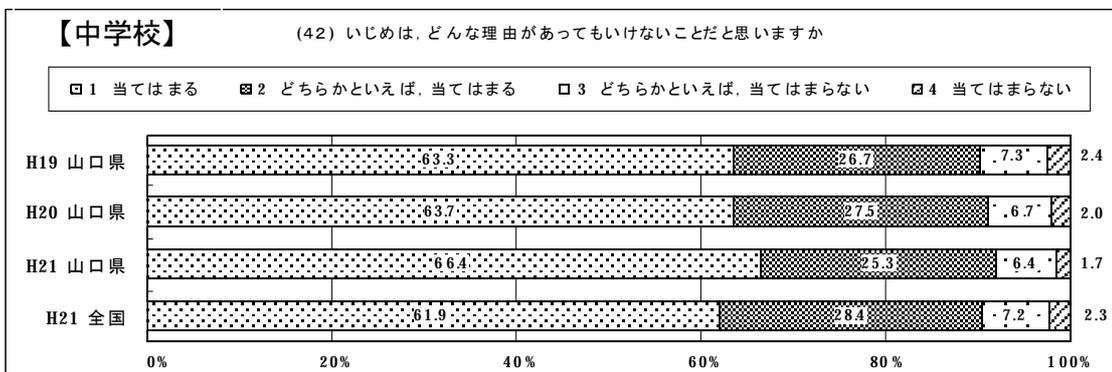
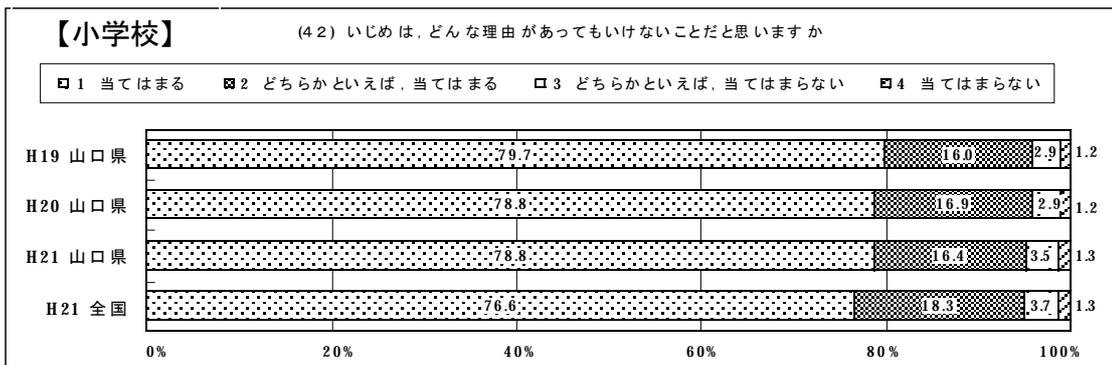
## オ 家の人と夕食

家の人と、普段、夕食を一緒に食べている児童生徒の割合は、これまでと同様に高い傾向がみられる。



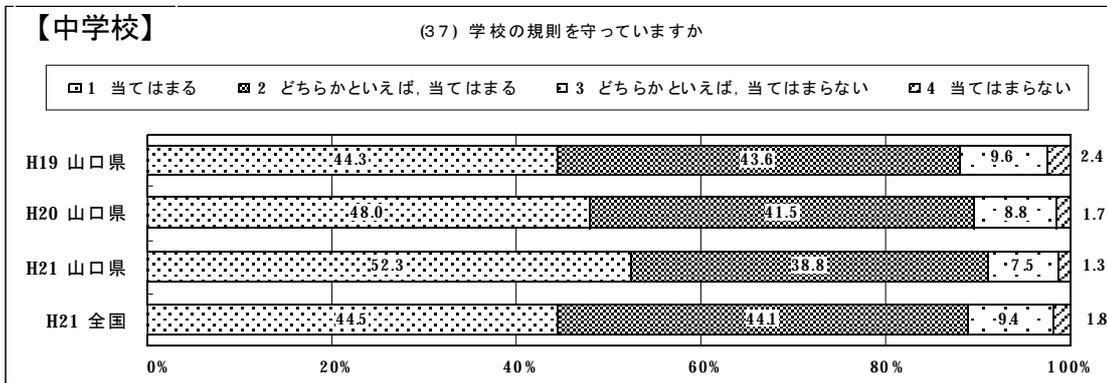
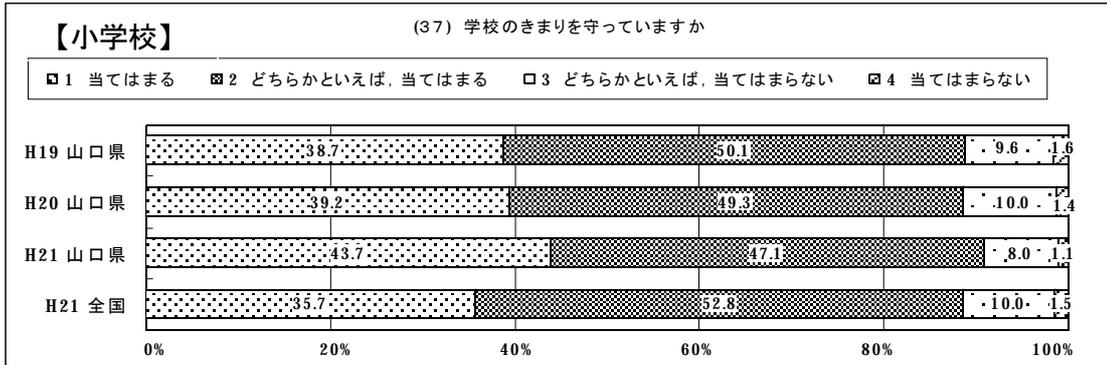
## カ いじめ

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思っている児童生徒の割合は、これまでと同様に高い傾向がみられる。



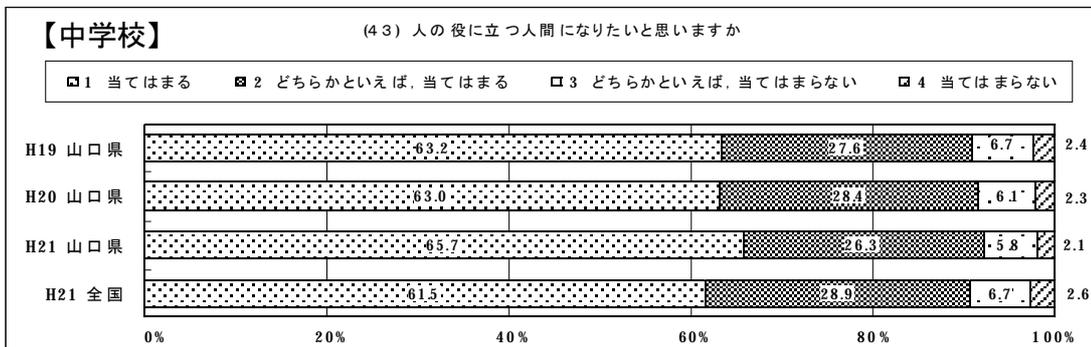
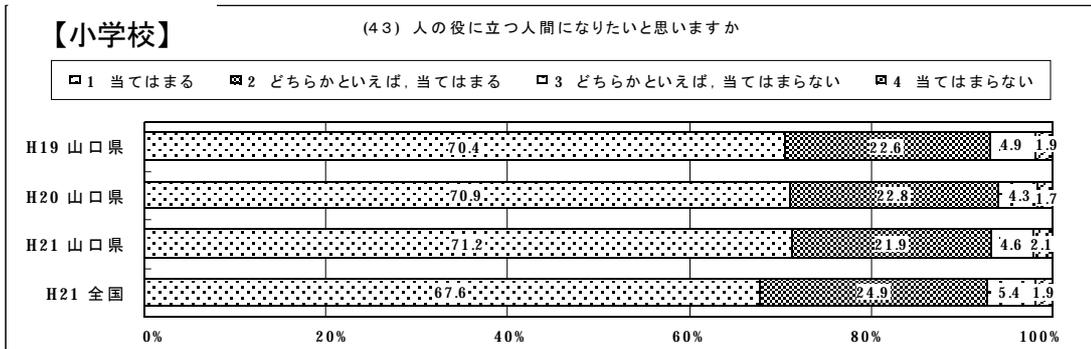
## キ 学校のきまり

学校のきまりを守っている児童生徒の割合は、年度ごとに改善しており、全国に比べても高い傾向がみられる。



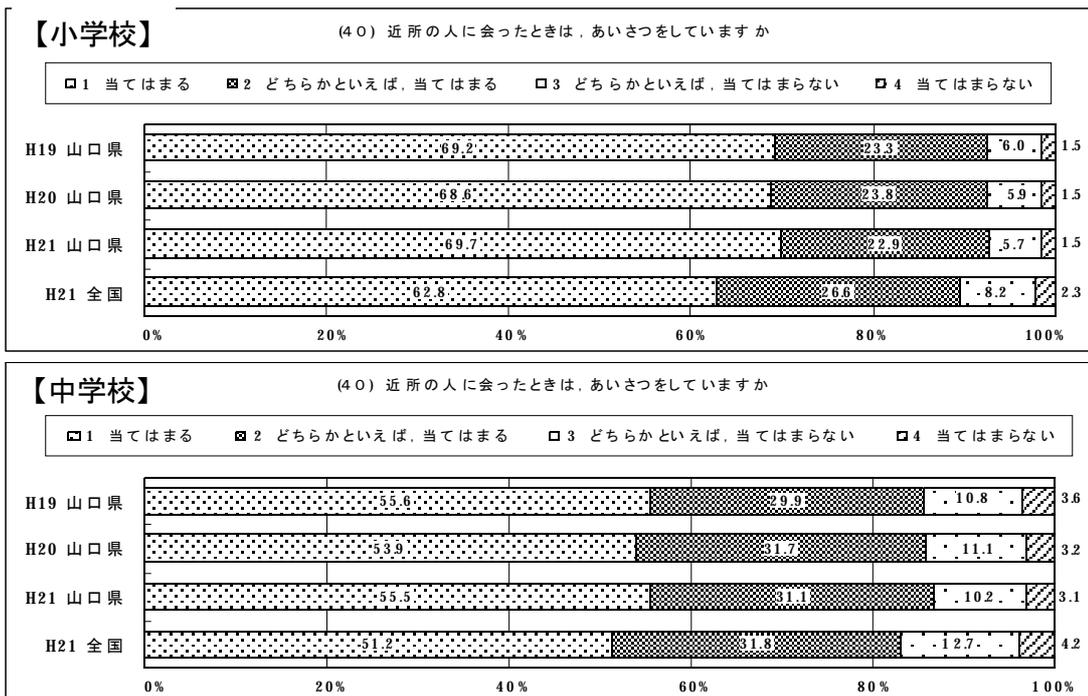
## ク 人の役に立つ

人の役に立つ人間になりたいと思っている児童生徒の割合は、全国に比べても高い傾向がみられる。



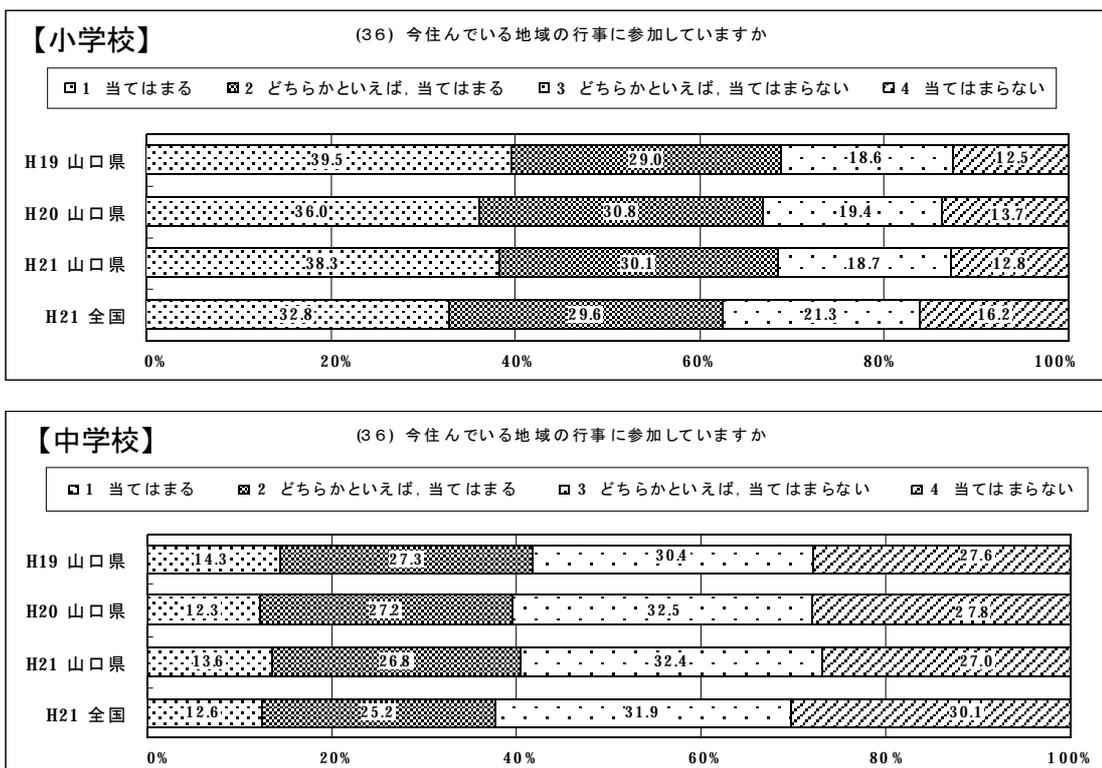
## ケ 近所の人へのあいさつ

近所の人に会ったときにあいさつをする児童生徒の割合は、昨年度より改善し、全国に比べても高い傾向がみられる。



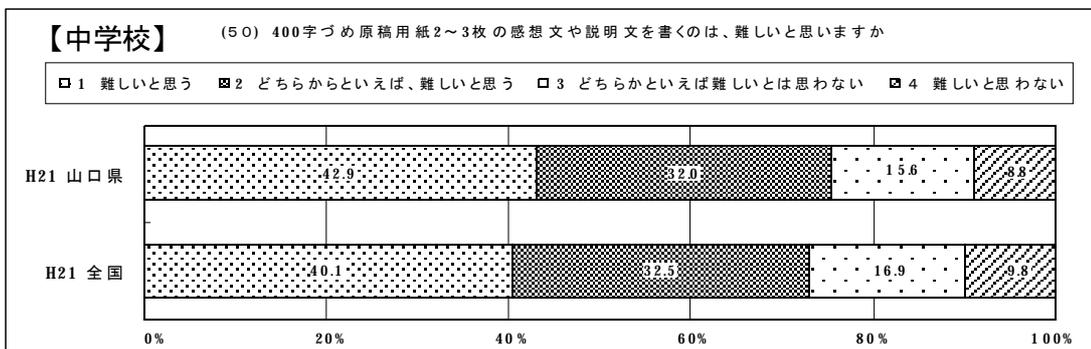
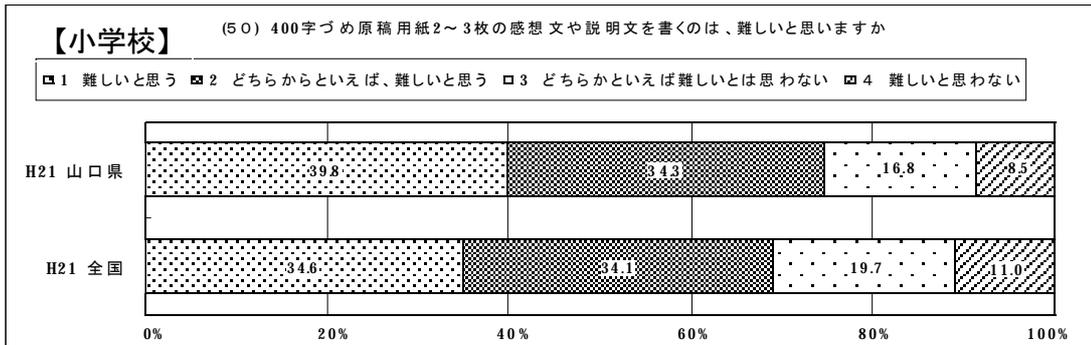
## コ 地域行事への参加

今住んでいる地域の行事に参加する児童生徒の割合は、昨年度より改善し、全国に比べても高い傾向がみられる。

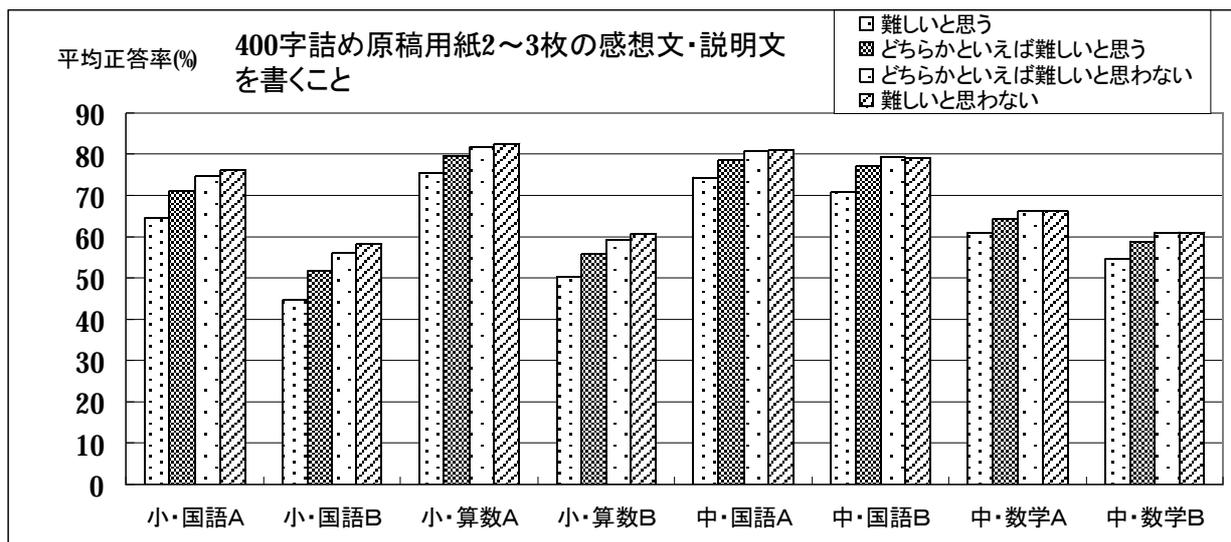


## サ 感想文や説明文を書く

感想文や説明文を書くのは難しいと思っている児童生徒の割合は、全国に比べて高い傾向がみられる。



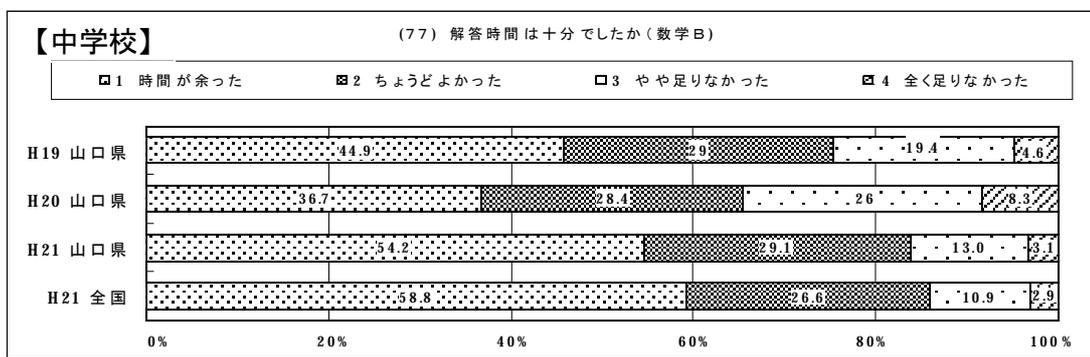
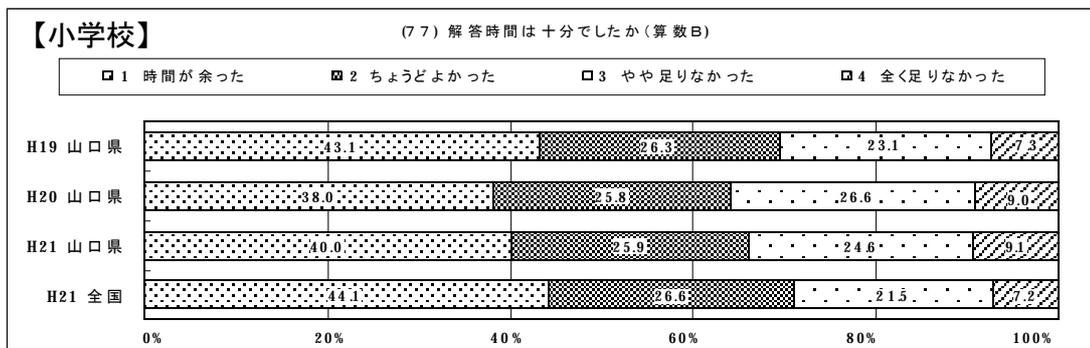
感想文や説明文を書くのは難しいと思っている児童生徒の平均正答率は、「知識」「活用」ともに、低い傾向がみられる。



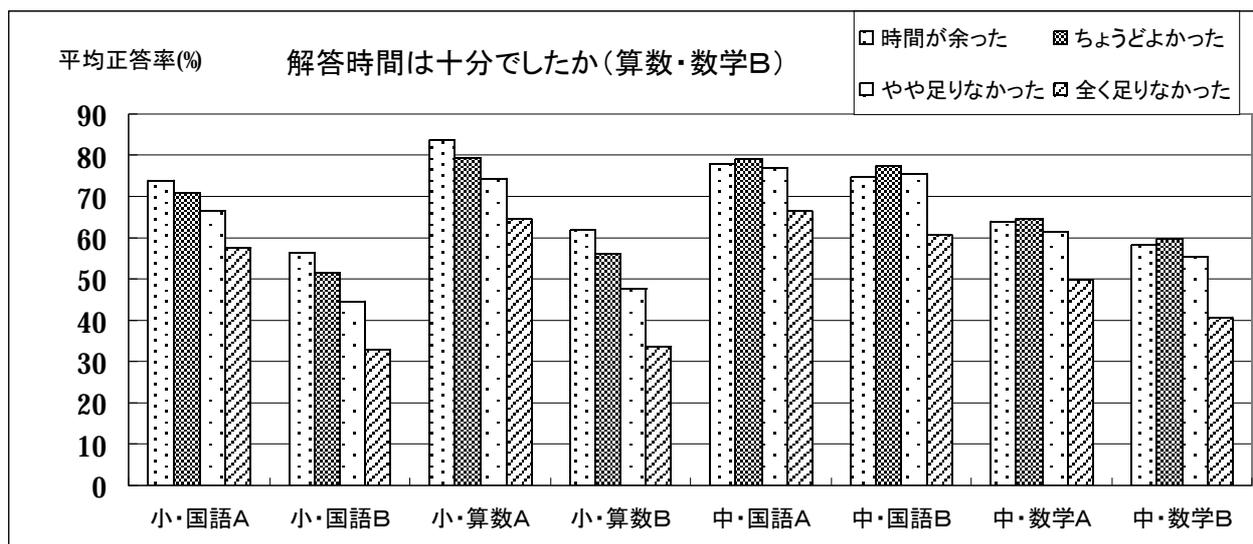
(全国データをもとに作成)

## シ 調査の解答時間

算数・数学の「活用」の問題では、解答時間が十分でないという児童生徒の割合は、全国に比べて高い傾向がみられる。



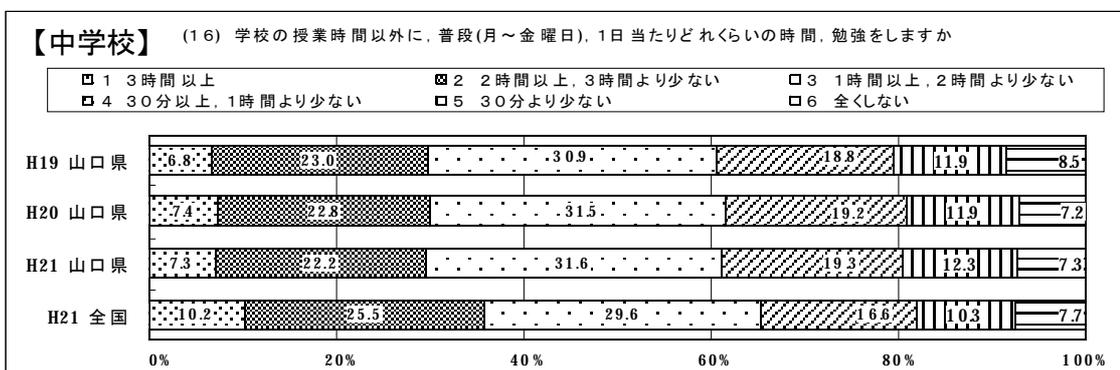
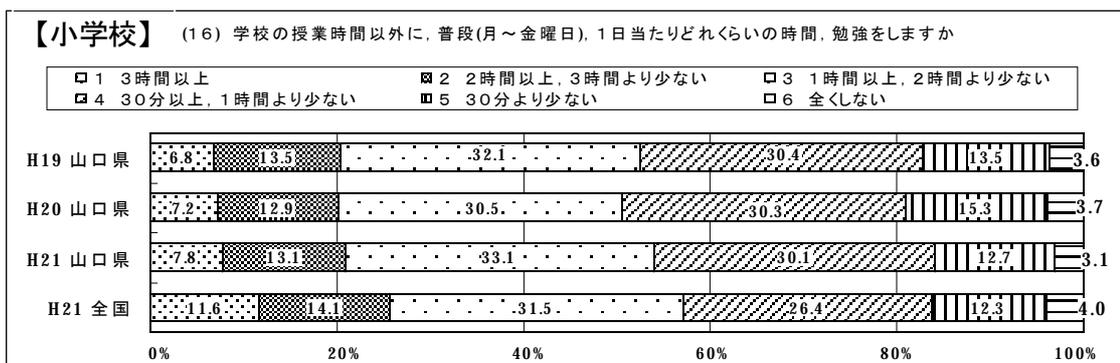
算数・数学の「活用」の問題では、解答時間が十分でないという児童生徒の平均正答率は、低い傾向がみられる。



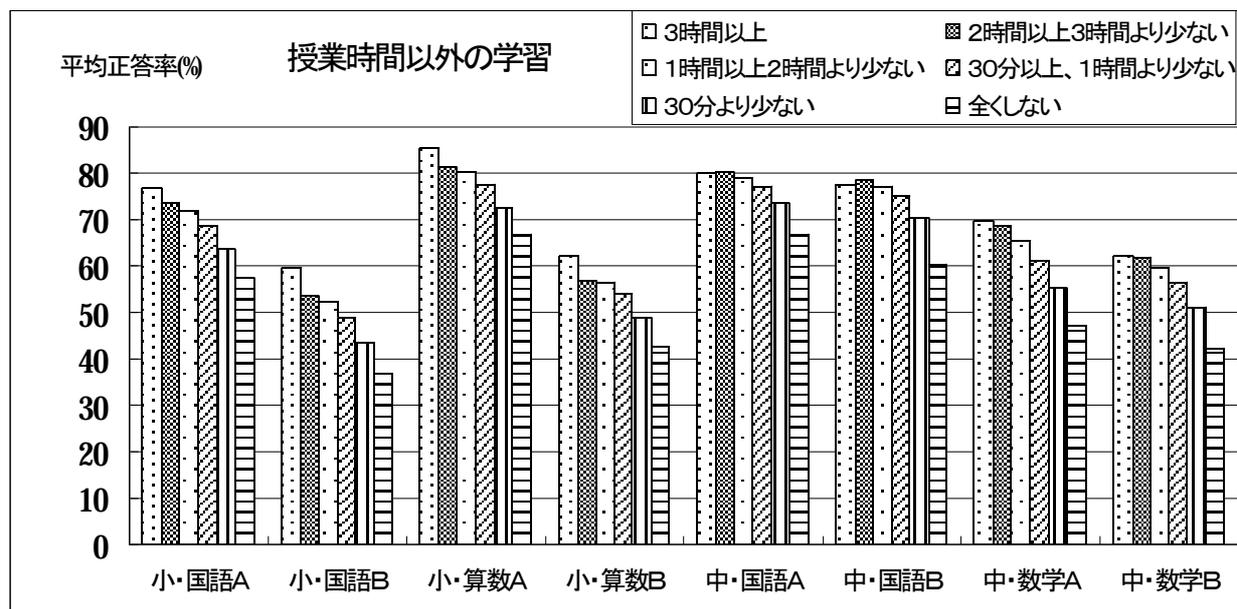
(全国データをもとに作成)

## ス 授業以外での学習時間

学校の授業時間以外に1時間以上学習する児童生徒の割合は、昨年度より改善傾向にあるものの、全国に比べて低い傾向がみられる。



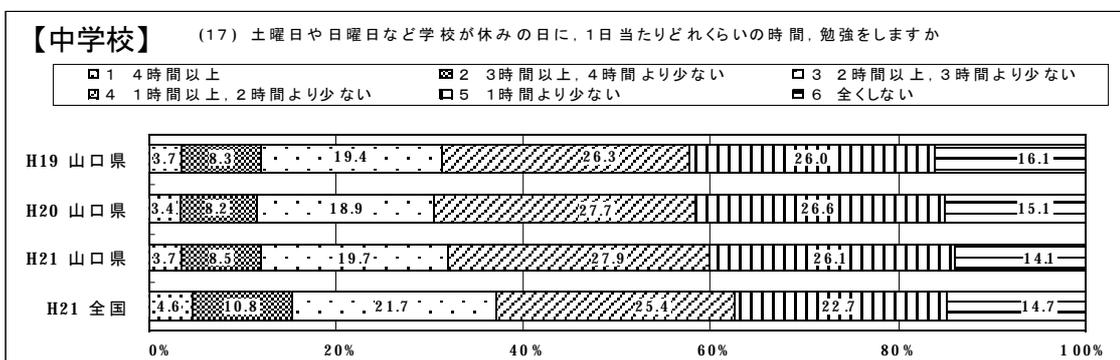
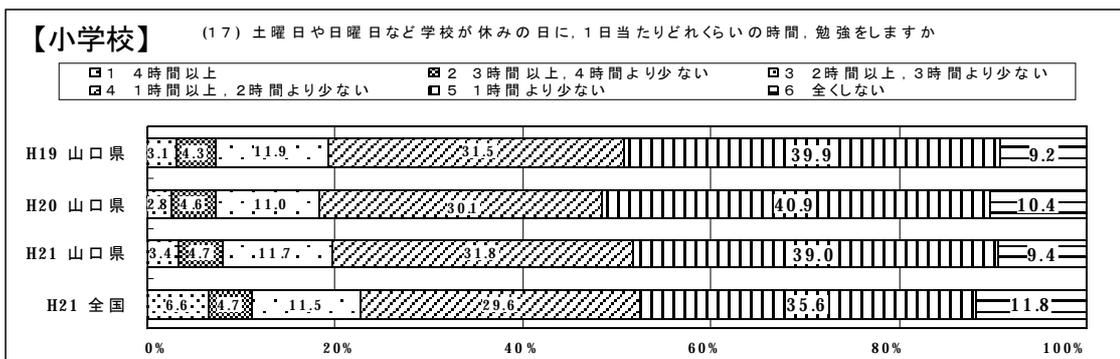
毎日1時間以上学習する児童生徒の平均正答率は、そうでない児童生徒と比べて高い傾向がみられる。



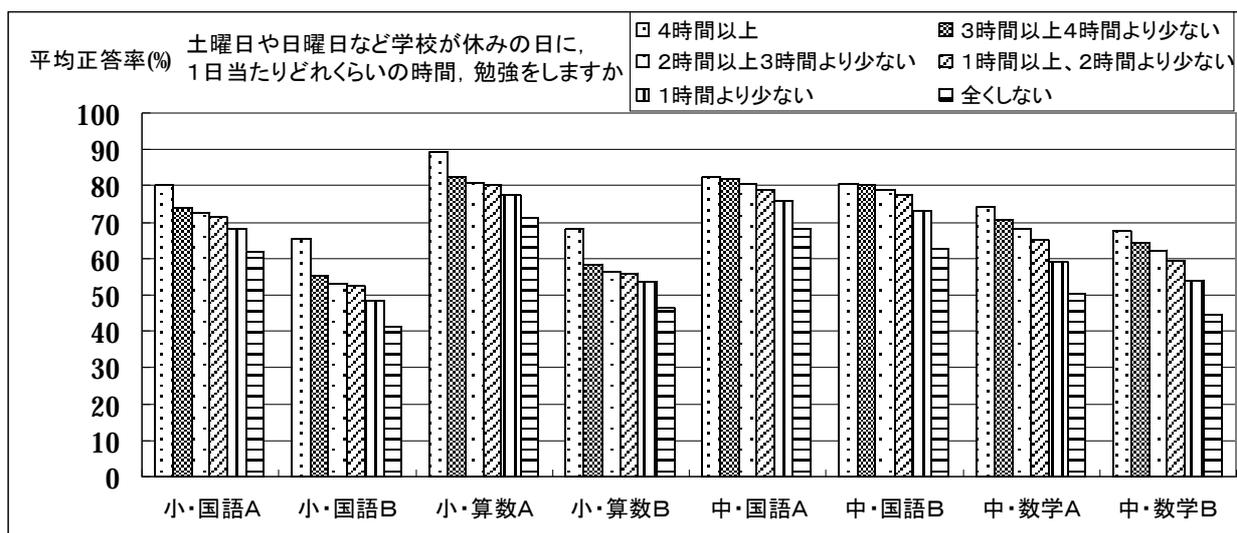
(全国データをもとに作成)

## セ 学校が休みの日の学習時間

学校が休みの日に2時間以上学習する児童生徒の割合は、昨年度より改善傾向にあるものの、全国に比べて低い傾向がみられる。



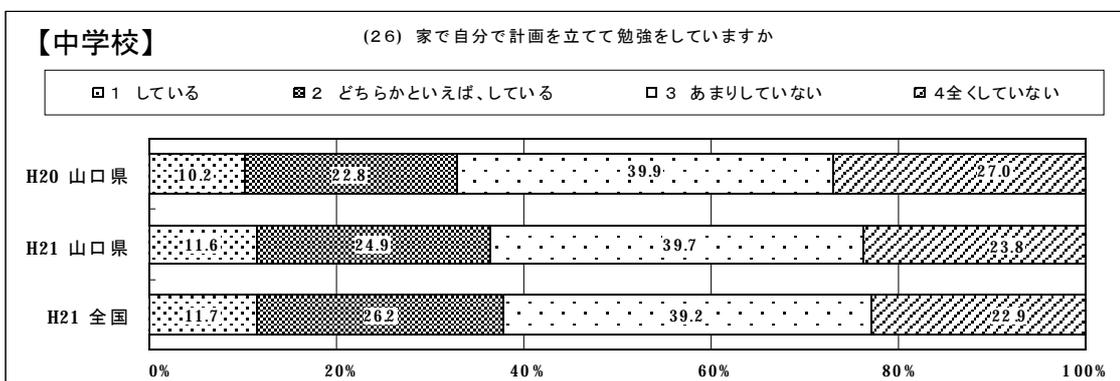
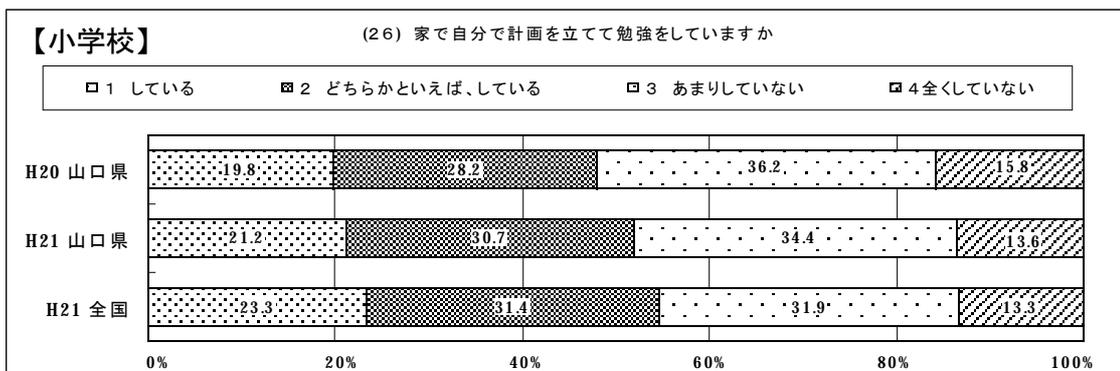
学校が休みの日に2時間以上学習する児童生徒の平均正答率は、そうでない児童生徒と比べて高い傾向がみられる。



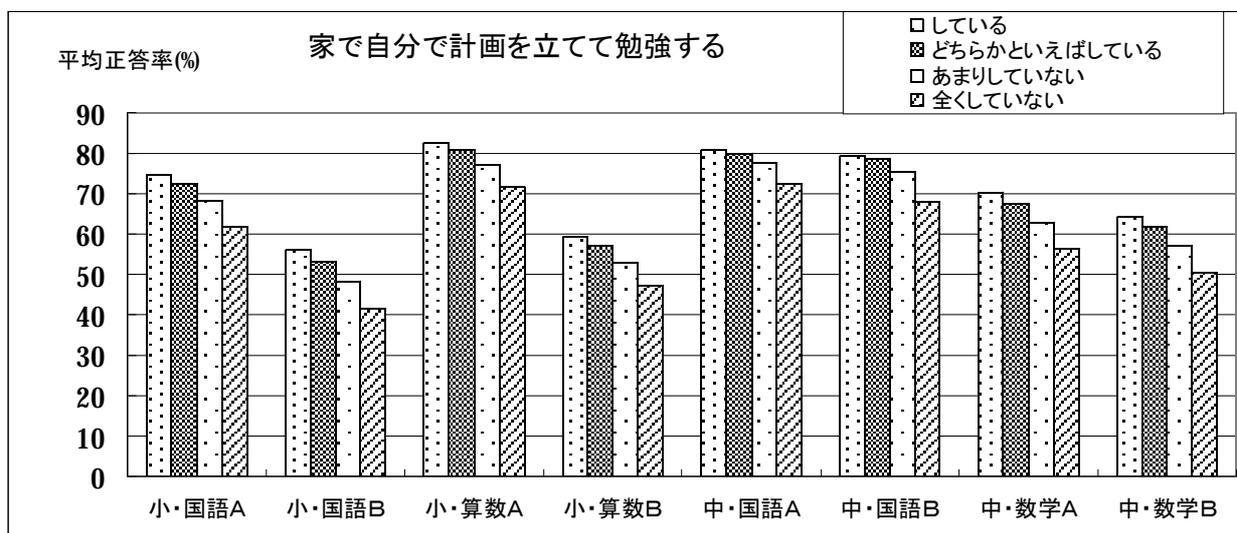
(全国データをもとに作成)

## ソ 自分で計画を立てて取り組む学習

家で自分で計画を立てて勉強をしている児童生徒の割合は、昨年度より改善傾向にあるものの、全国に比べて低い傾向がみられる。



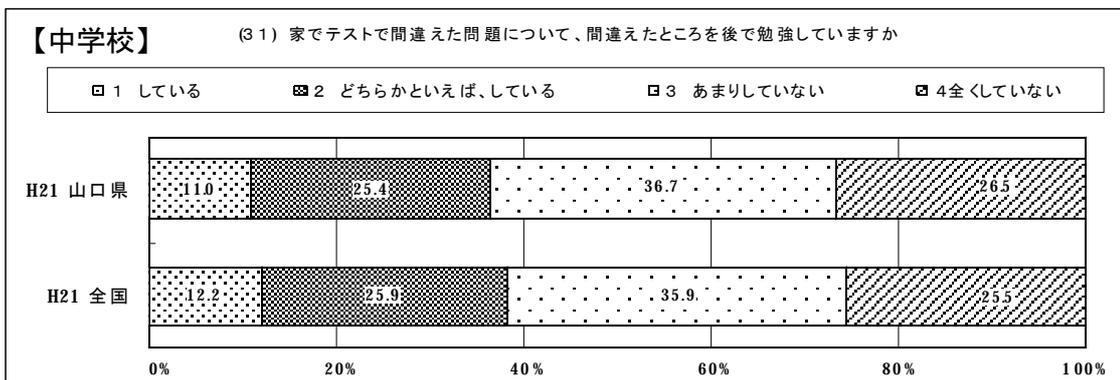
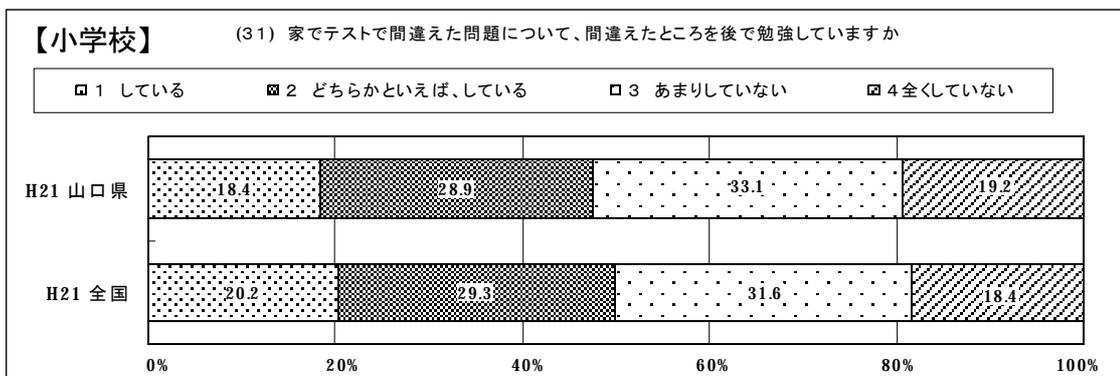
家で自分で計画を立てて勉強をしている児童生徒の平均正答率は、そうでない児童生徒と比べて高い傾向がみられる。



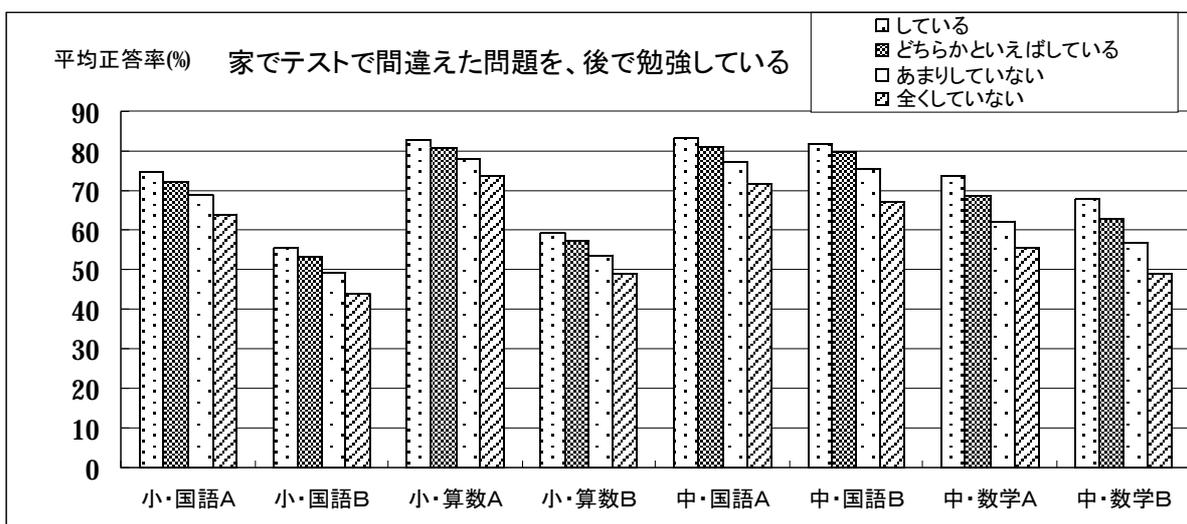
(全国データをもとに作成)

## タ 間違えた問題の復習

テストで間違えた問題を家で復習する児童生徒の割合は、全国に比べて低い傾向がみられる。



テストで間違えた問題を家で復習する児童生徒の平均正答率は、そうでない児童生徒と比べて高い傾向がみられる。

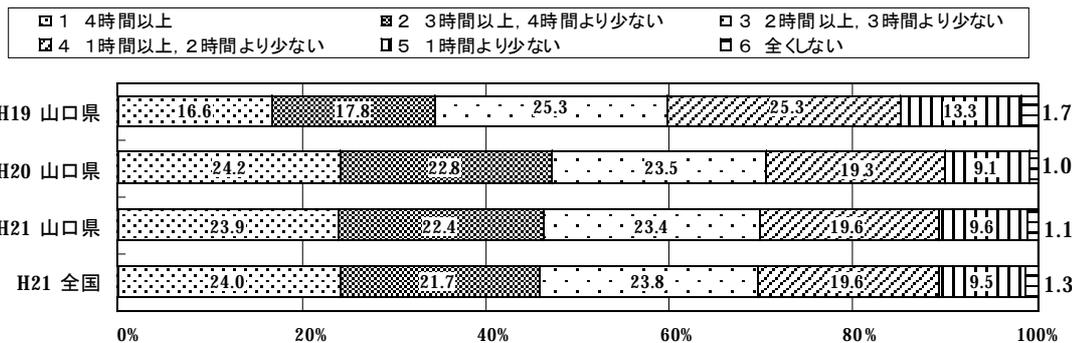


(全国データをもとに作成)

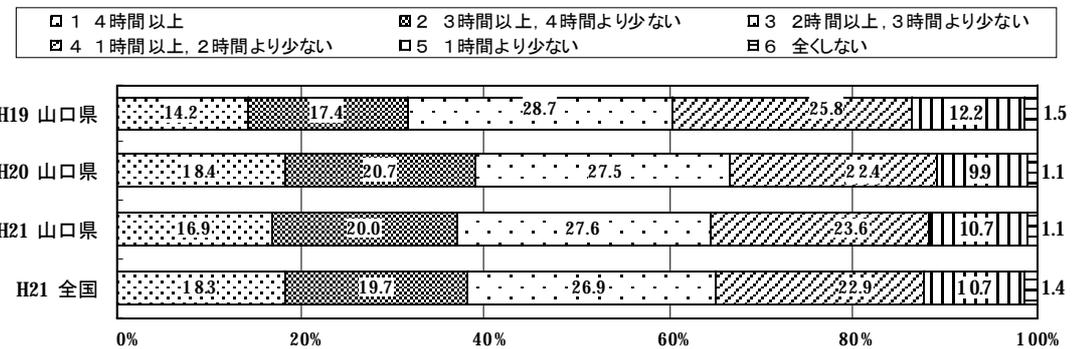
## チ テレビやビデオ・DVDの視聴時間

テレビやビデオ・DVDの視聴時間は、全国と同様に長い傾向がみられる。

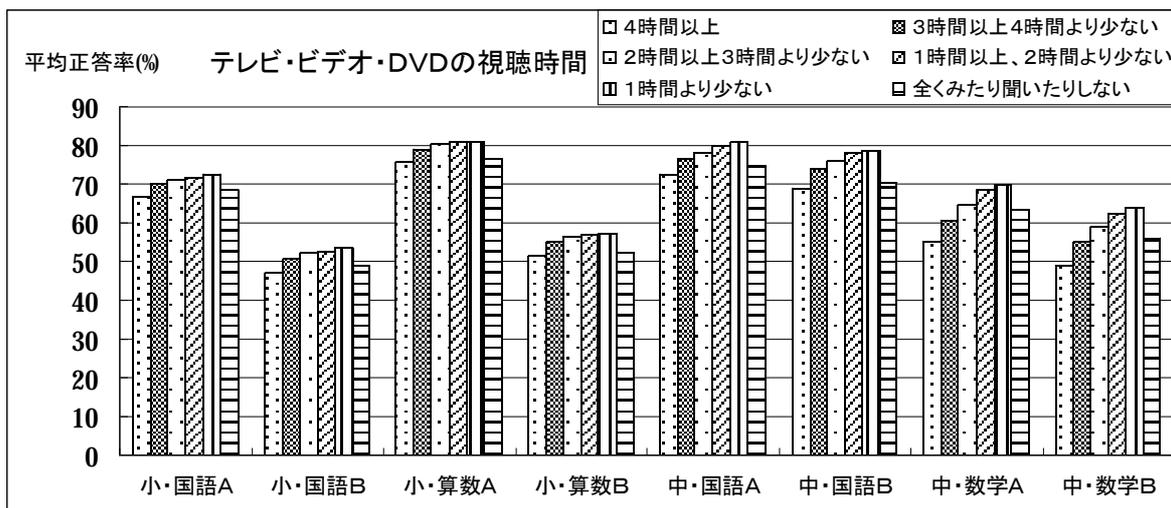
【小学校】(1・2) 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか



【中学校】(1・2) 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか



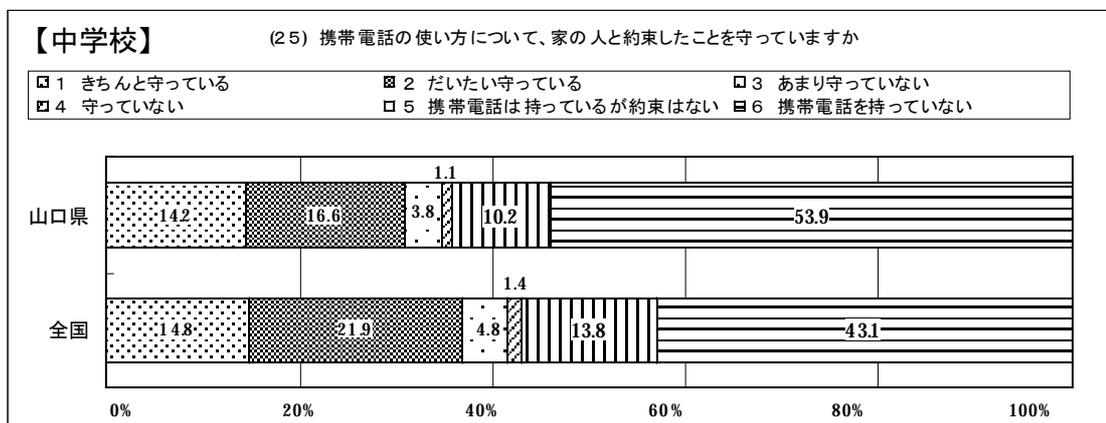
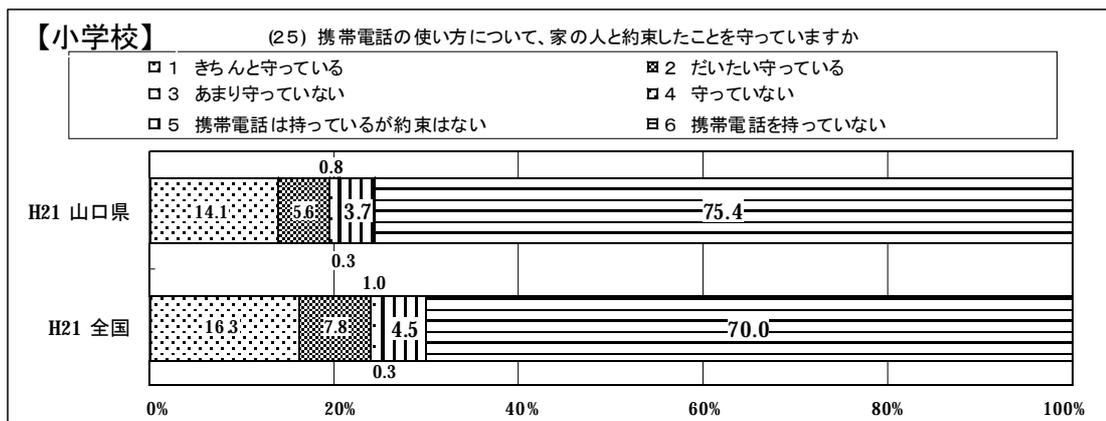
テレビやビデオ・DVDの視聴時間が1時間より少ない児童生徒の平均正答率が、最も高い傾向がみられる。



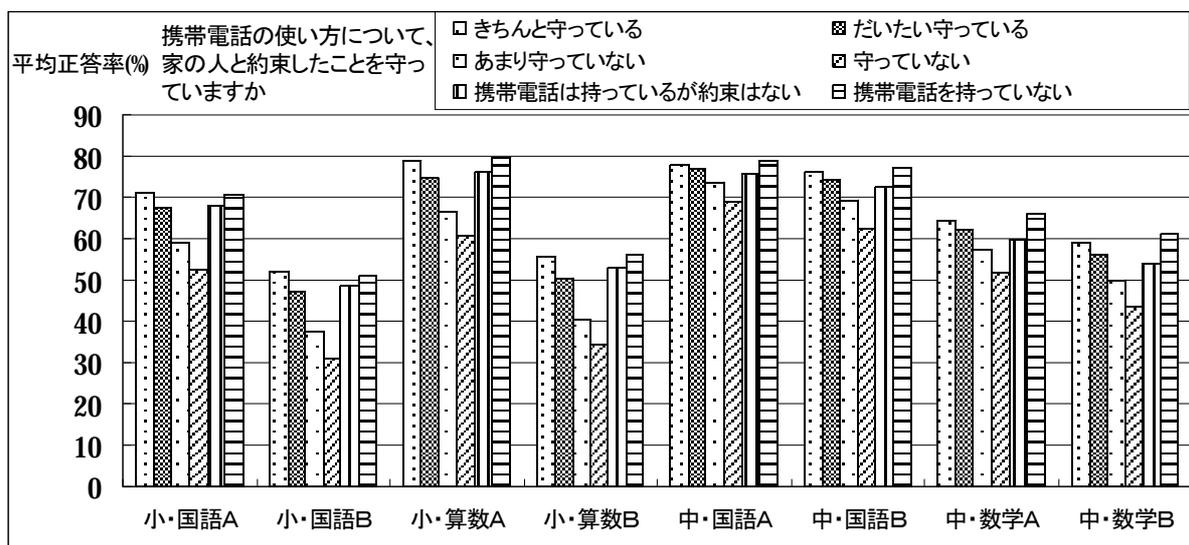
(全国データをもとに作成)

## ツ 携帯電話の約束

携帯電話の使い方について、家の人と約束したことを守っている児童生徒の割合は、全国と比べて低い傾向がみられる。



携帯電話の使い方について、家の人と約束したことを守っていない児童生徒の平均正答率は、低い傾向がみられる。



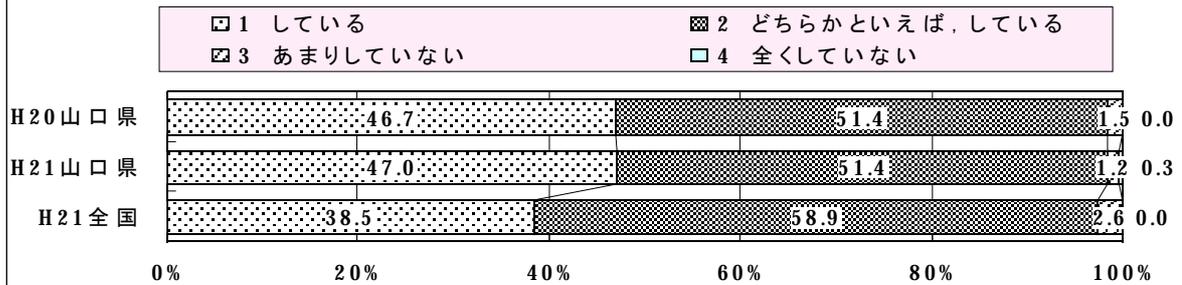
(全国データをもとに作成)

② 学校質問紙

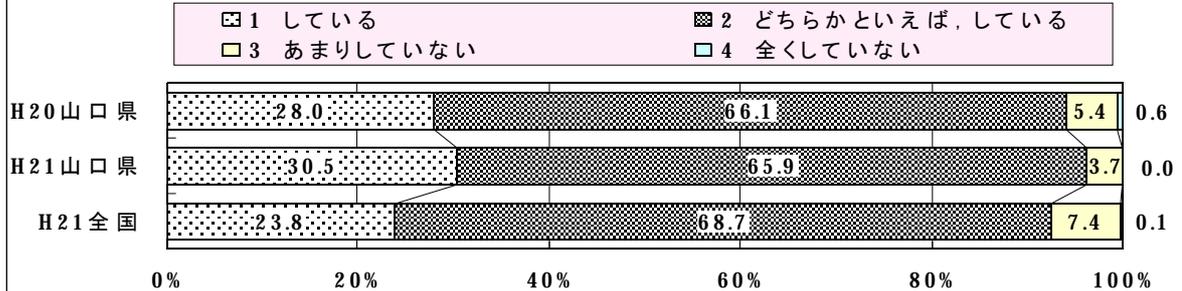
ア 発言や活動時間を確保した授業

児童生徒の発言や活動時間を確保して授業を進める学校の割合は、年度ごとに改善傾向にあり、全国と比べても高い傾向がみられる。

【小学校】(29)児童の発言や活動の時間を確保して授業を進めていますか。



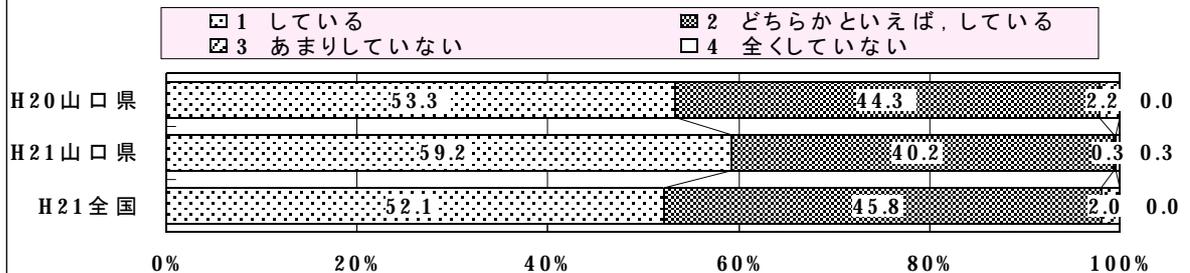
【中学校】(29)生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めていますか。



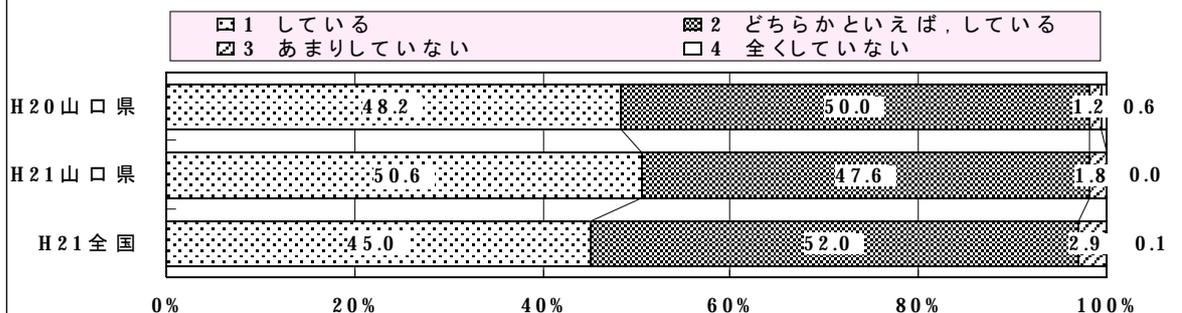
イ 学習方法に関する指導

学習方法に関する指導をしている学校の割合は、昨年より改善傾向にあり、全国と比べても高い傾向がみられる。

【小学校】(32)学習方法(適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど)に関する指導をしていますか。



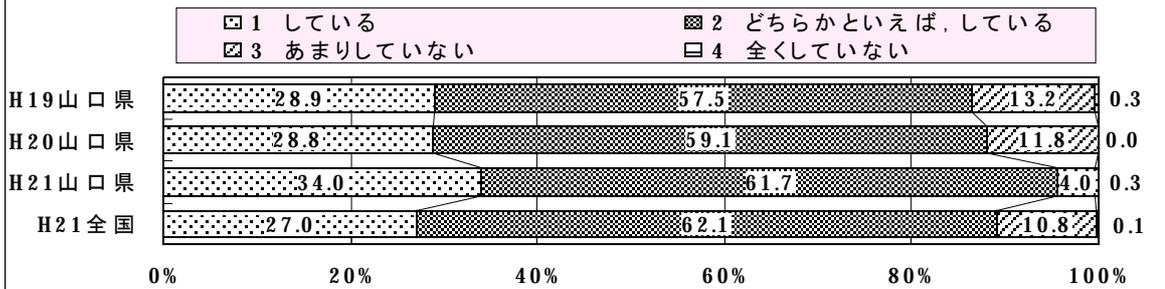
【中学校】(32)学習方法(適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど)に関する指導をしていますか。



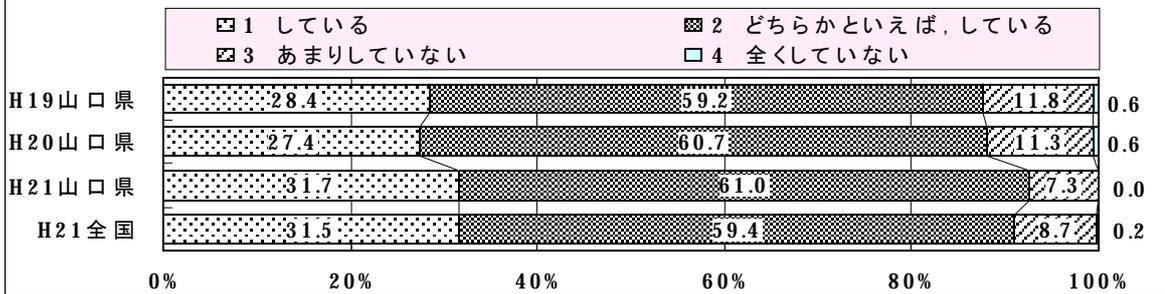
## ウ 国語科における書く習慣を身に付ける授業

国語の指導として書く習慣を身に付ける授業を行った学校の割合は、年度ごとに改善傾向にあり、全国と比べても高い傾向がみられる。

【小学校】(59)国語の指導として、書く習慣を付ける授業を行いましたか。



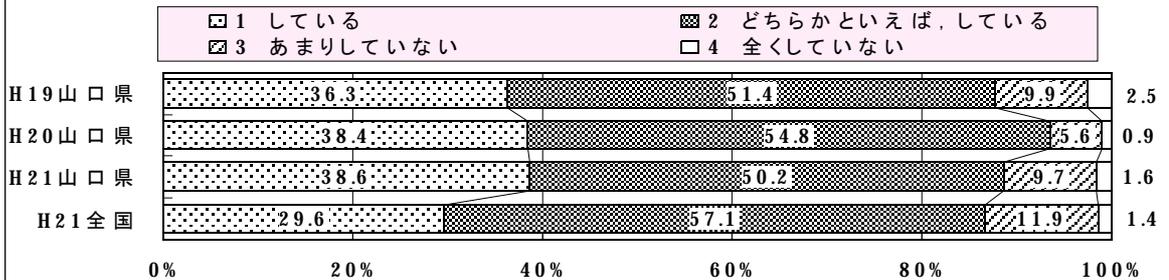
【中学校】(59)国語の指導として、書く習慣を付ける授業を行いましたか。



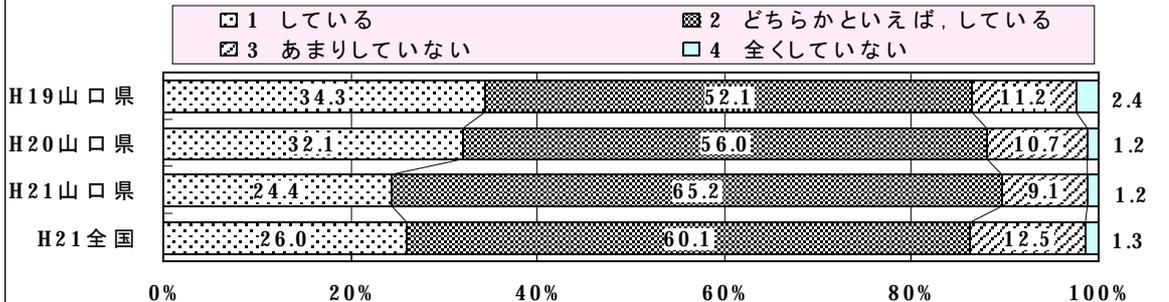
## エ 算数・数学の補足的な学習

算数・数学の指導として補足的な学習の指導を行っている学校の割合は、全国に比べ高い傾向がみられる。

【小学校】(63)算数の指導として、補足的な学習の指導を行いましたか。



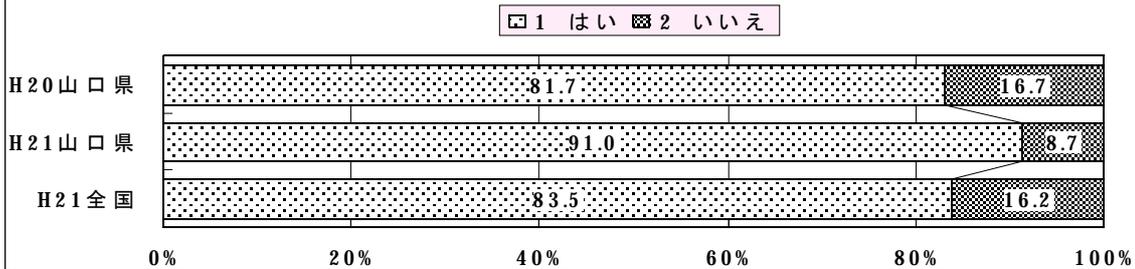
【中学校】(62)数学の指導として、補足的な学習の指導を行いましたか。



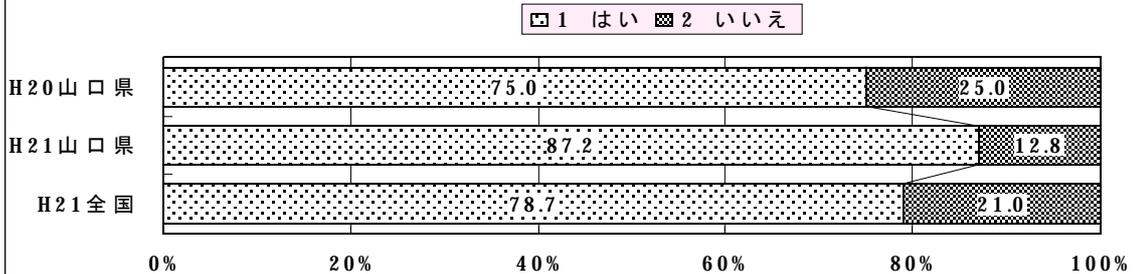
## オ 調査結果の活用

昨年度の調査結果を学校全体で活用した学校の割合は、全国と比べ高い傾向がみられる。

【小学校】(46)平成20年度全国学力・学習状況調査の自校の結果を調査対象学年・教科だけでなく、学校全体で活用しましたか。



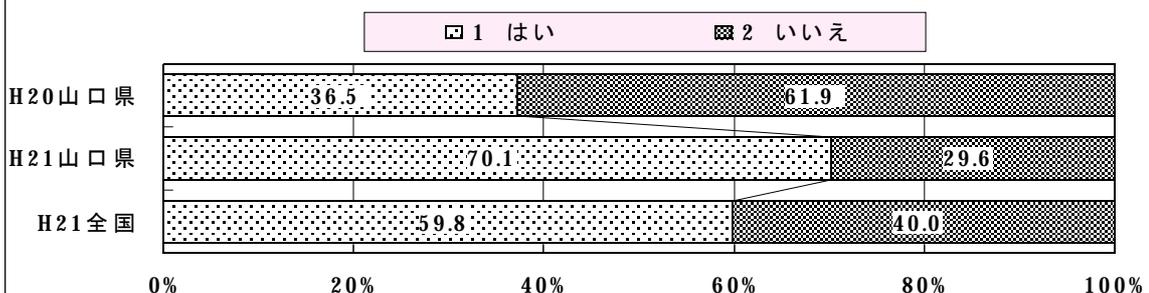
【中学校】(46)平成20年度全国学力・学習状況調査の自校の結果を調査対象学年・教科だけでなく、学校全体で活用しましたか。



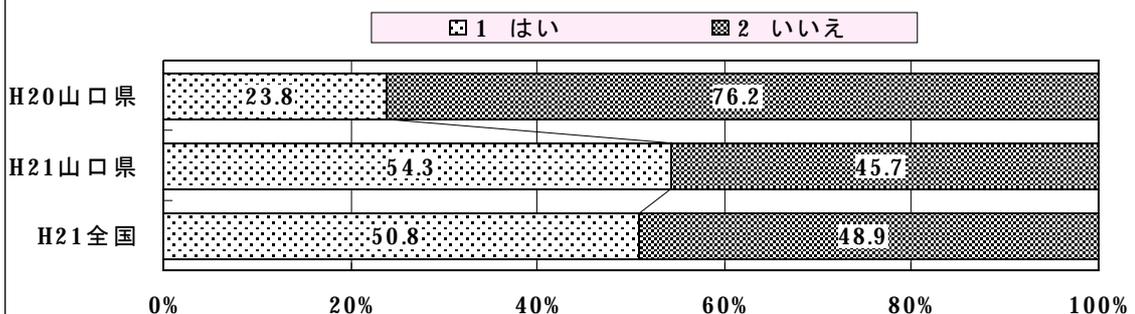
## カ 調査問題の授業の中での活用

調査問題を授業の中で活用した学校の割合は、昨年度より高く、全国と比べても高い傾向がみられる。

【小学校】(47)平成20年度全国学力・学習状況調査の調査問題を平成20年度において、当該学年や他学年の授業の中で活用しましたか。



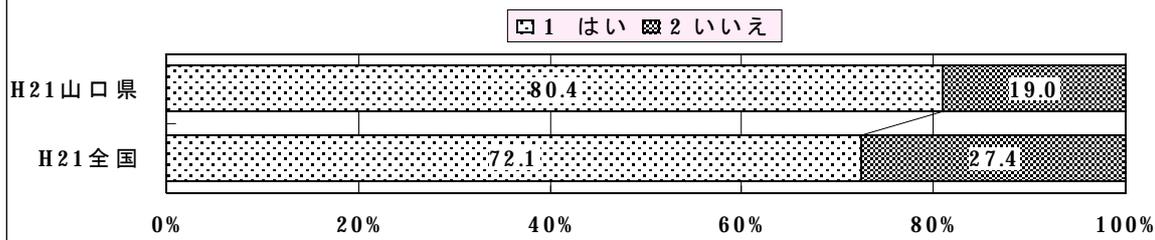
【中学校】(47)平成20年度全国学力・学習状況調査の調査問題を平成20年度において、当該学年や他学年の授業の中で活用しましたか。



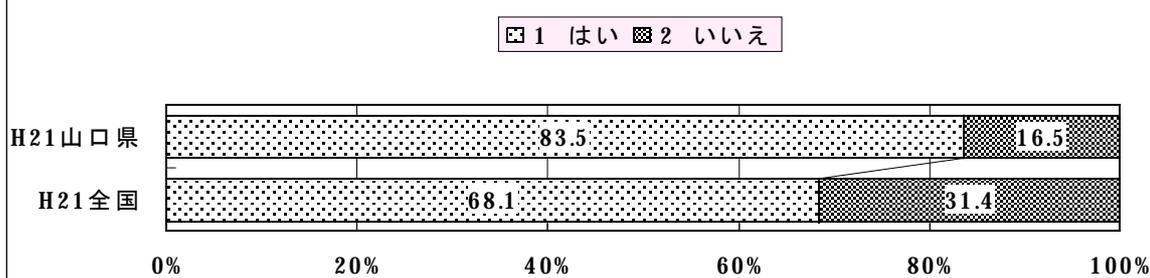
## キ 調査結果の共有

昨年度の調査結果を保護者や地域の人たちと共有した学校の割合は、全国と比べ高い傾向がみられる。

【小学校】(49)平成20年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか。



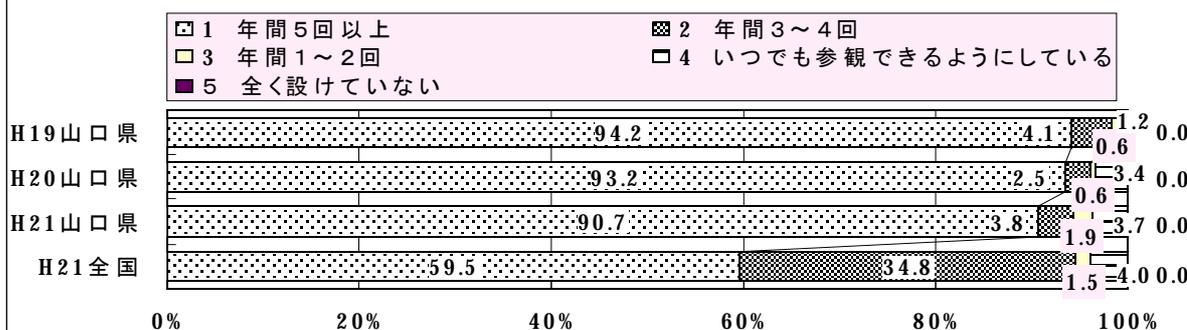
【中学校】(49)平成20年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか。



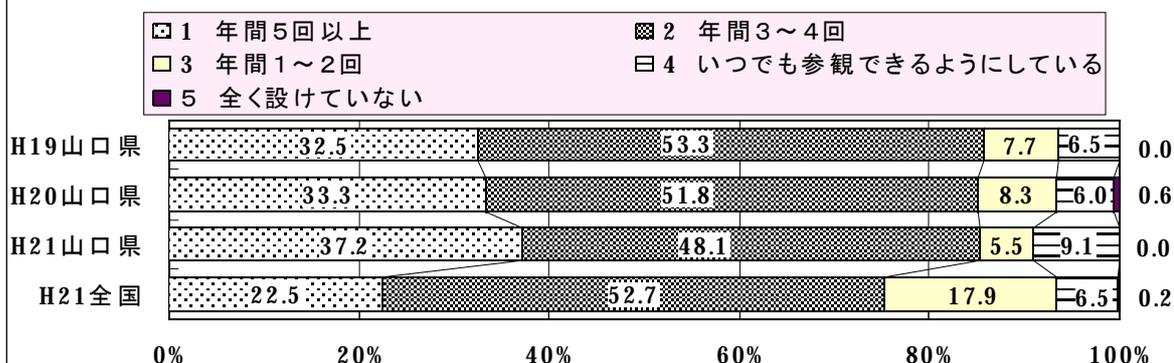
## ク 授業参観の年間実施回数

授業参観の年間実施回数は、全国と比べ高い傾向がみられる。

【小学校】(85)第6学年を対象とした授業参観を、前年度、どれくらい実施しましたか。

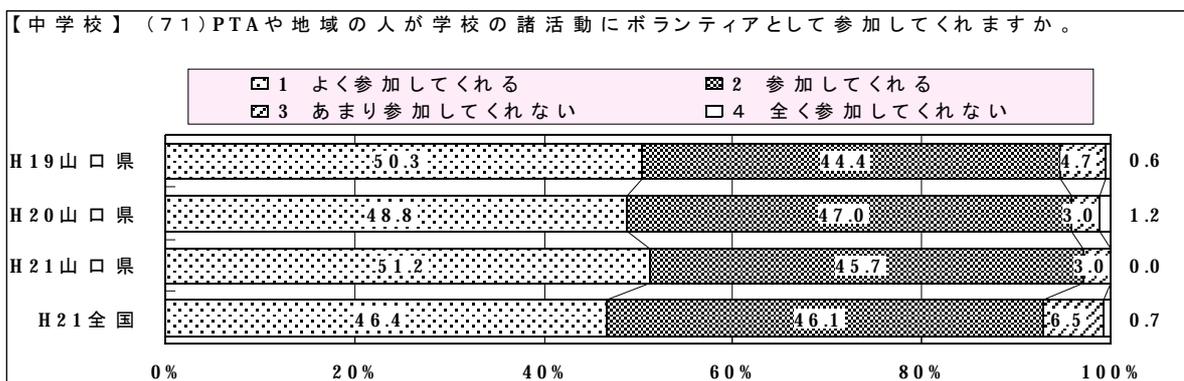
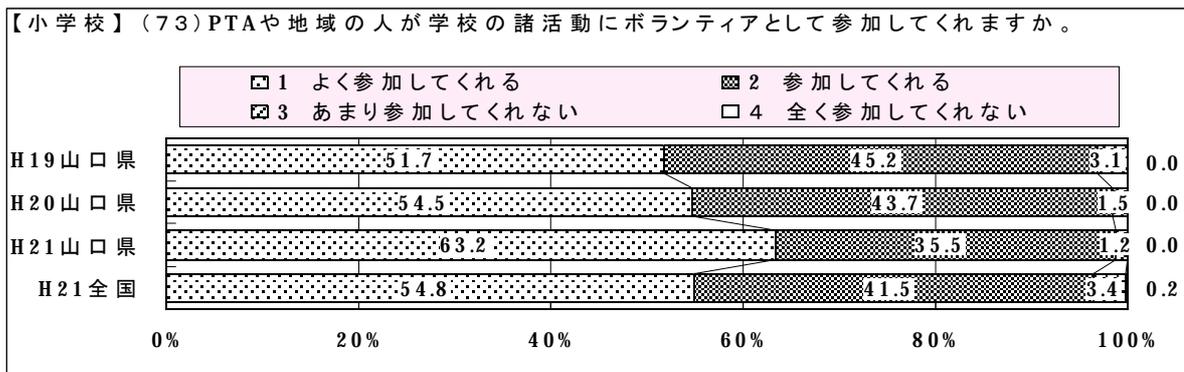


【中学校】(82)第3学年を対象とした授業参観を、前年度、どれくらい実施しましたか。



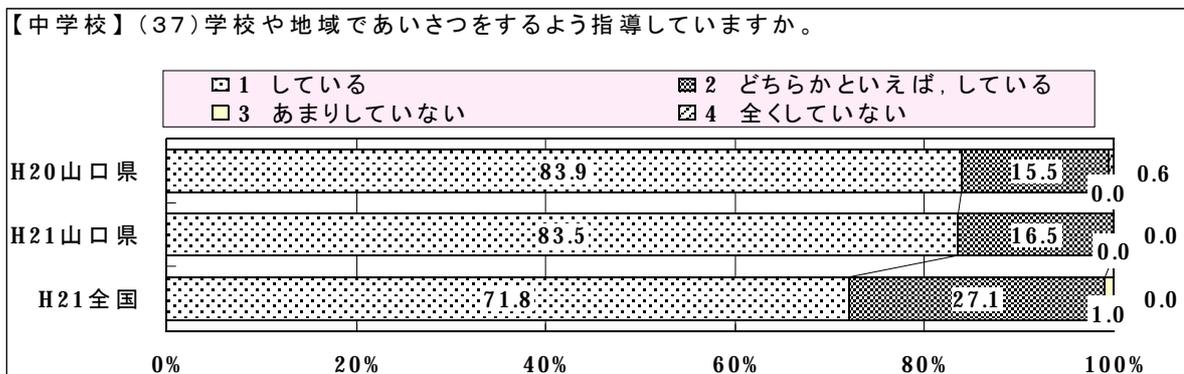
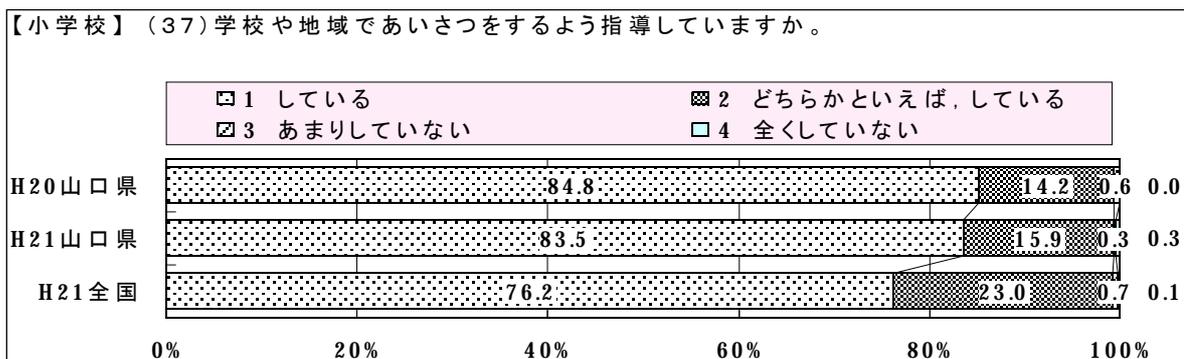
## ケ P T A や地域の人のボランティア参加

P T A や地域の人がボランティアとして学校の諸活動へ参加する割合は、全国と比べ高い傾向がみられる。



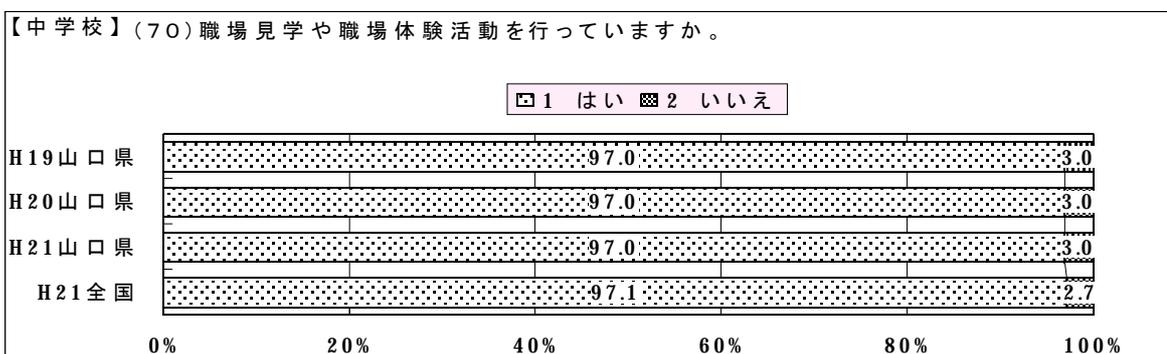
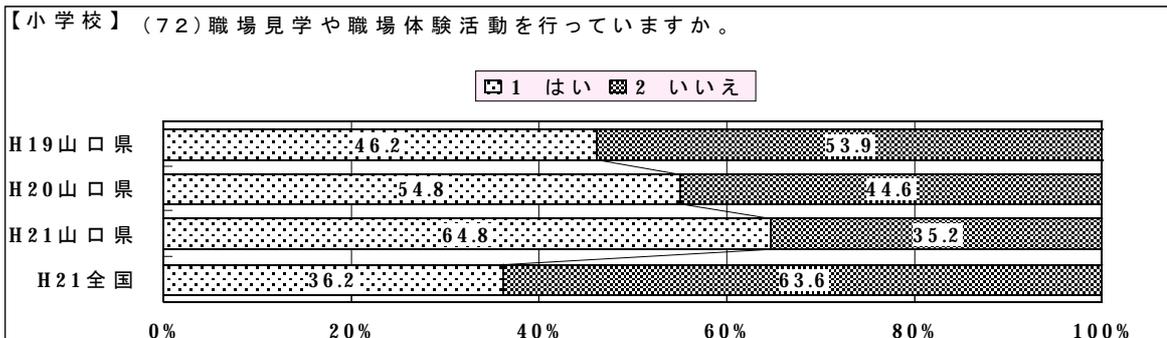
## コ あいさつの指導

学校や地域であいさつをするよう指導している学校の割合は、全国と比べ高い傾向がみられる。



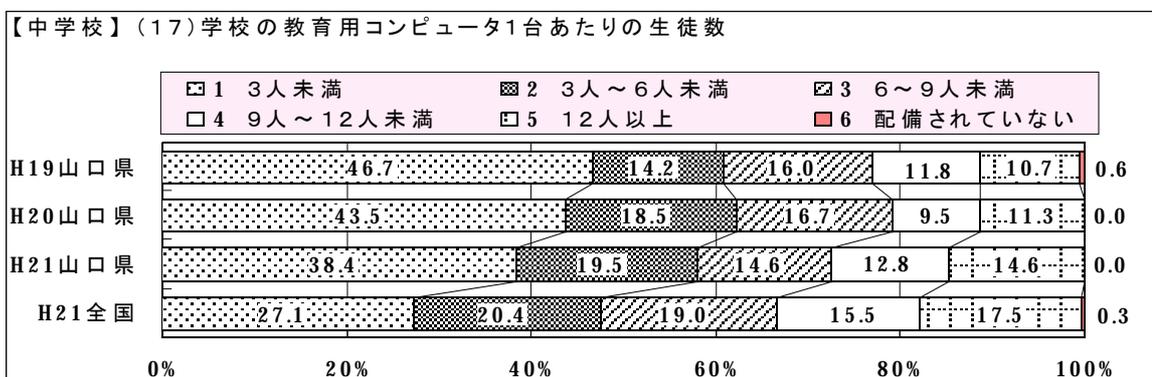
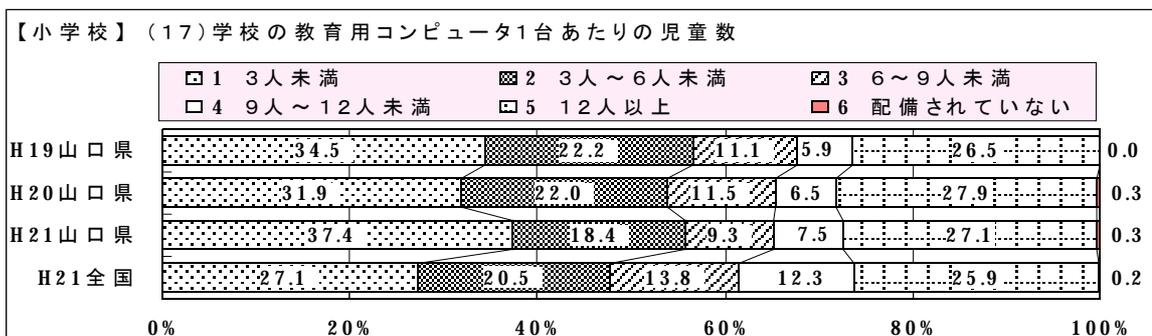
## サ 職場見学・職場体験

職場見学や職場体験活動を行っている小学校の割合は、年度ごとに高くなっており、全国と比べても高い傾向がみられる。



## シ 教育用コンピュータ1台あたりの児童生徒数

教育用コンピュータ1台を、全国より少ない人数で使用できる傾向にある。

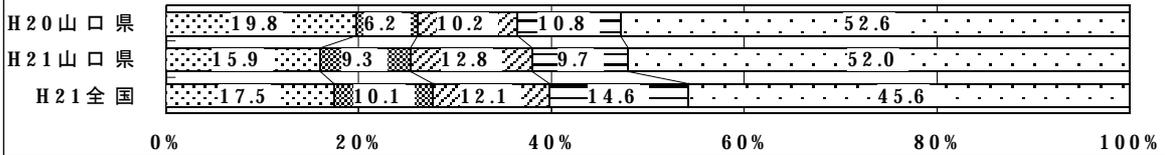


## ス 算数・数学における習熟の遅いグループに対する少人数指導

算数・数学の習熟の遅いグループに対する少人数指導を行った学校の割合は、全国と比べ低い傾向がみられる。

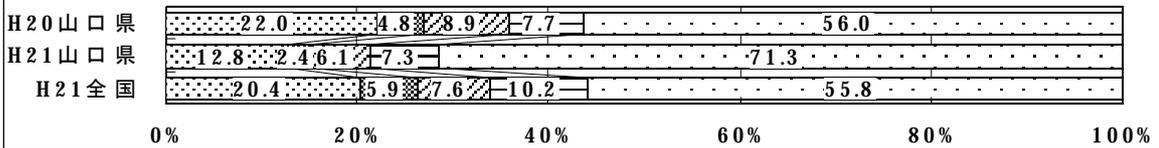
【小学校】(50)前年度の算数の指導として、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか。

- 1 年間の授業のうち、およそ3/4以上で行った
- 2 年間の授業のうち、およそ1/2以上3/4未満で行った
- 3 年間の授業のうち、およそ1/4以上1/2未満で行った
- 4 年間の授業のうち、およそ1/4未満で行った
- 5 習熟度別での少人数指導は行っていない



【中学校】(50)前年度の数学の指導として、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか。

- 1 年間の授業のうち、およそ3/4以上で行った
- 2 年間の授業のうち、およそ1/2以上3/4未満で行った
- 3 年間の授業のうち、およそ1/4以上1/2未満で行った
- 4 年間の授業のうち、およそ1/4未満で行った
- 5 習熟度別での少人数指導は行っていない

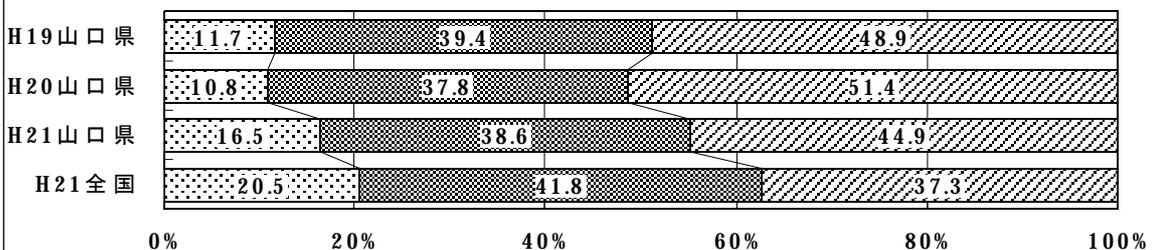


## セ 授業研究を伴う校内研修

授業研究を伴う校内研修の実施回数は、昨年度より改善しているものの、全国と比べると低い傾向がみられる。

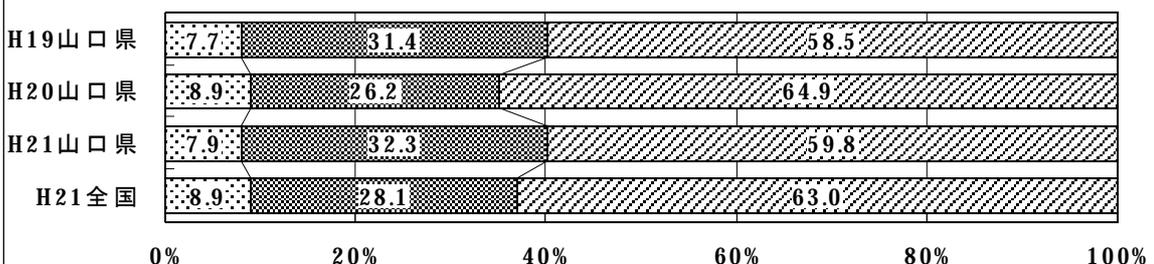
【小学校】(92)授業研究を伴う校内研修を昨年度何回実施しましたか。

- 1 15回以上
- 2 14~7回
- 3 6~0回



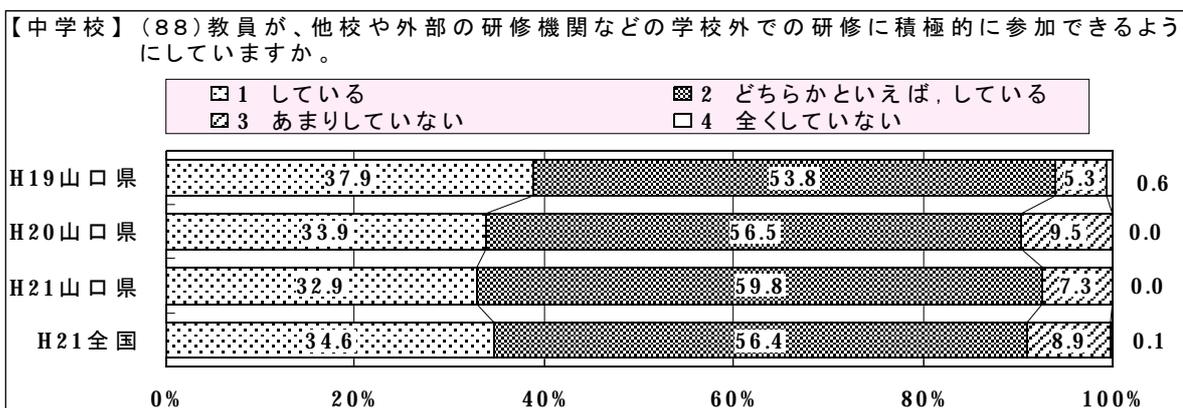
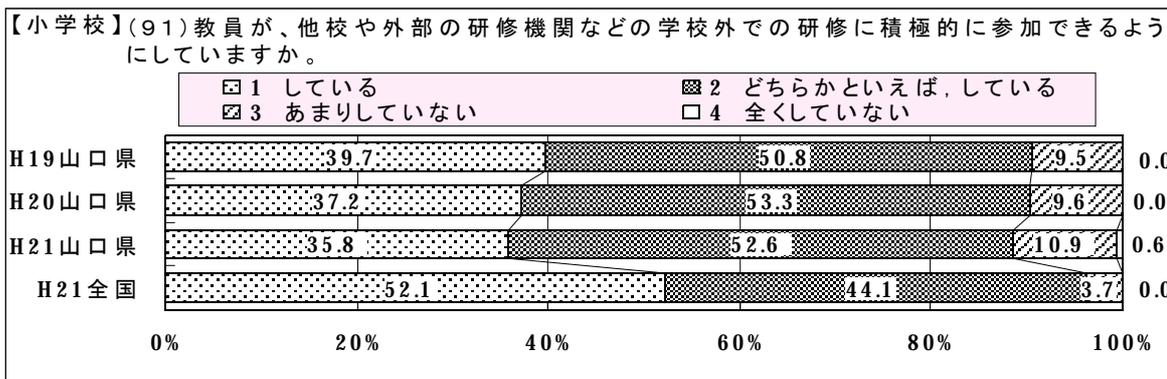
【中学校】(89)授業研究を伴う校内研修を昨年度何回実施しましたか。

- 1 15回以上
- 2 14~7回
- 3 6~0回



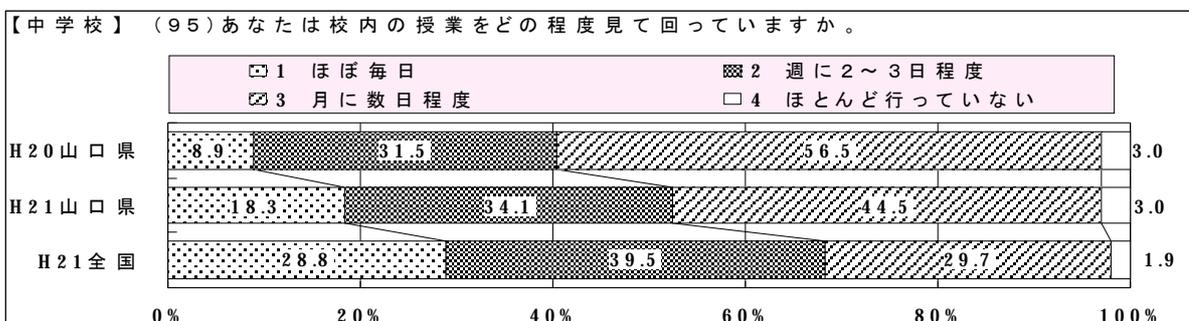
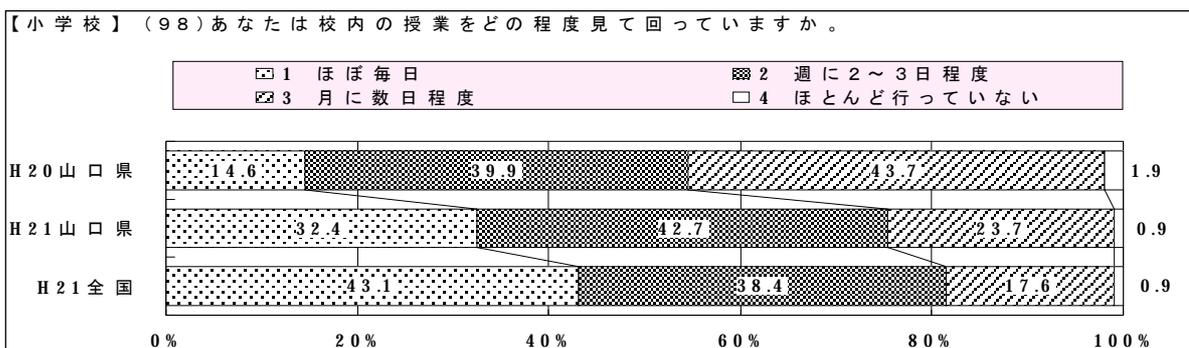
## ソ 他校や外部の研修機関で研修

教員の他校や外部の研修機関での研修は、全国より低い傾向にある。



## タ 校長による授業参観

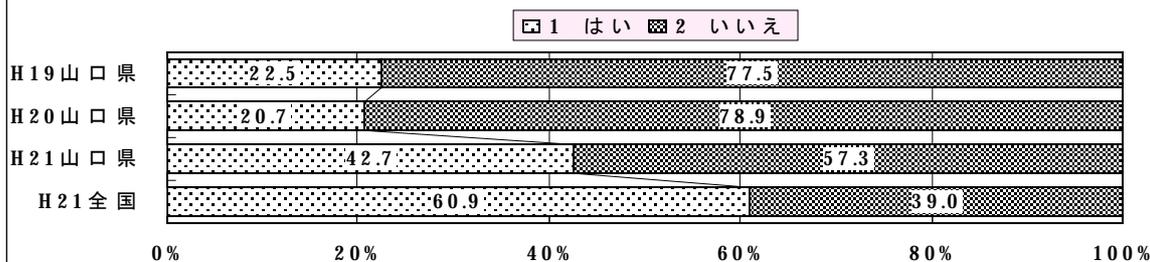
校長による授業参観の頻度は、昨年度より改善しているものの、全国と比べると低い傾向がみられる。



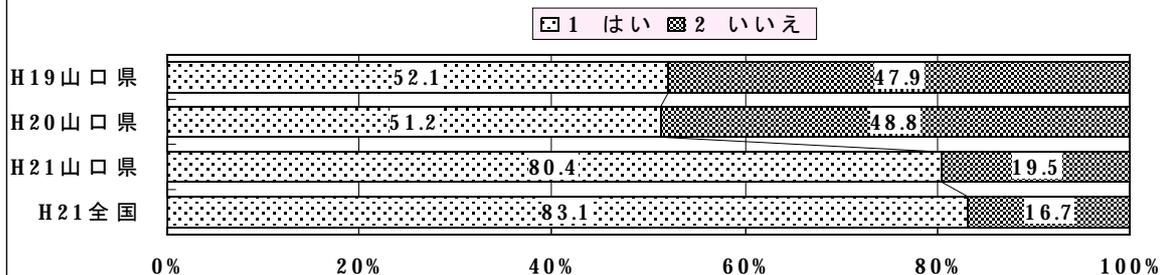
## チ 放課後の補充的学習

放課後を活用した補充学習を実施した学校は、前年度に比べ大きく改善しているものの、全国と比べると低い傾向がみられる。

【小学校】(25)放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか。



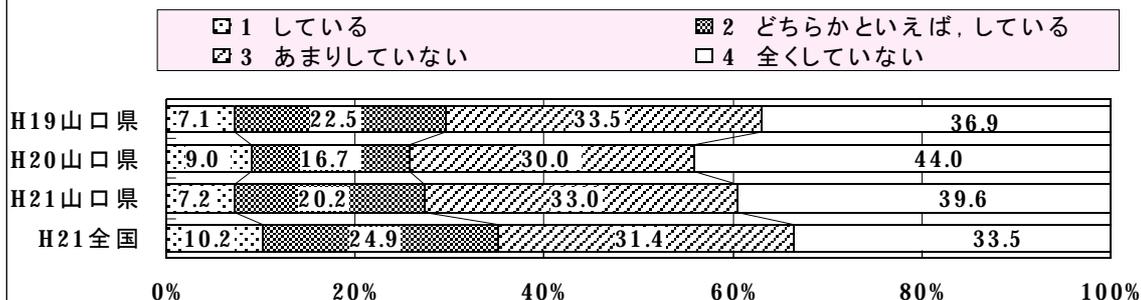
【中学校】(25)放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか。



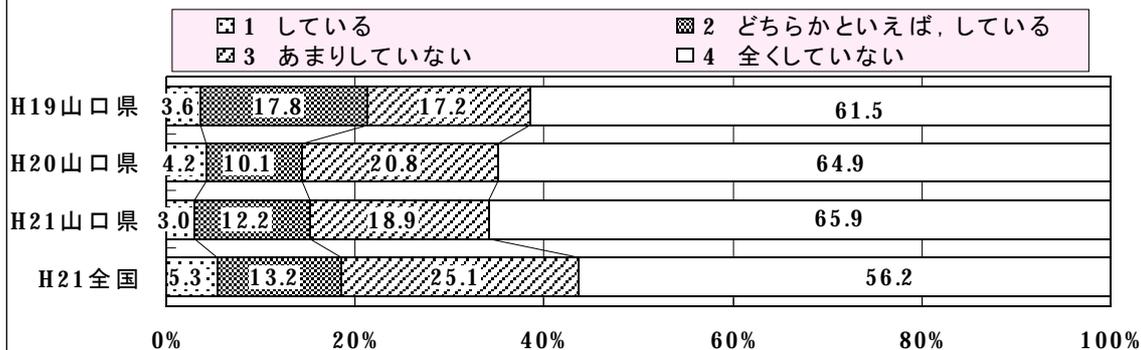
## ツ ボランティア等による授業サポート

ボランティア等による授業サポートを行っている学校は、前年度に比べ大きく改善しているものの、全国と比べると低い傾向がみられる。

【小学校】(70)ボランティア等による授業サポート(補助)を行いましたか。



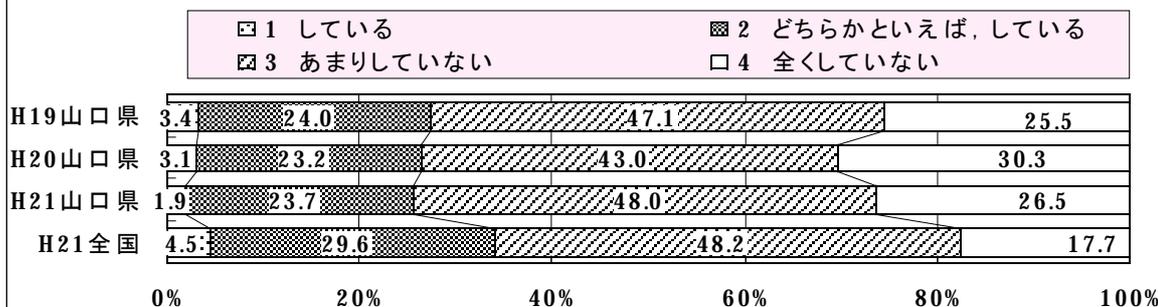
【中学校】(68)ボランティア等による授業サポート(補助)を行いましたか。



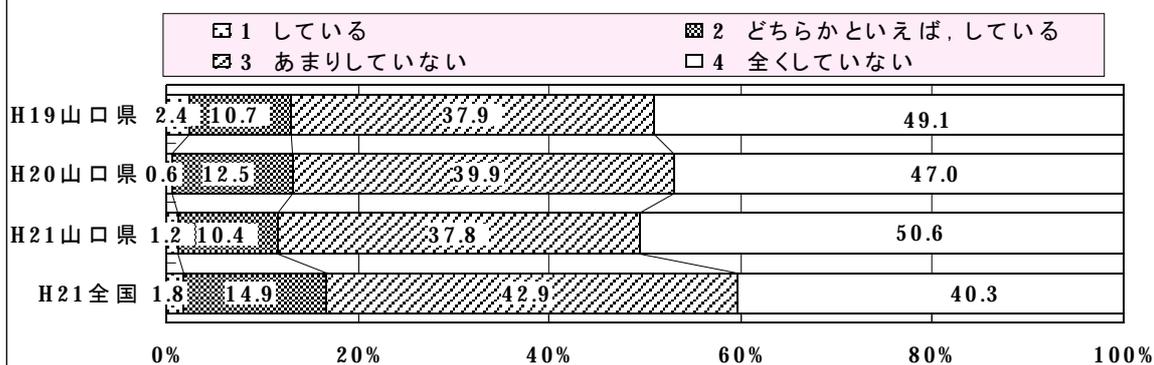
## テ 博物館や科学館、図書館を利用した授業

博物館や科学館、図書館を利用した授業を行っている学校の割合は、全国に比べ低い傾向がみられる。

【小学校】(71) 博物館や科学館、図書館を利用した授業を行いましたか。



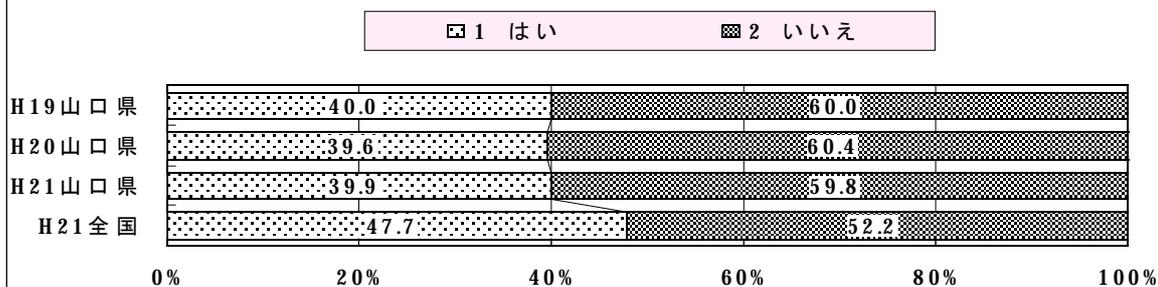
【中学校】(69) 博物館や科学館、図書館を利用した授業をおこないましたか。



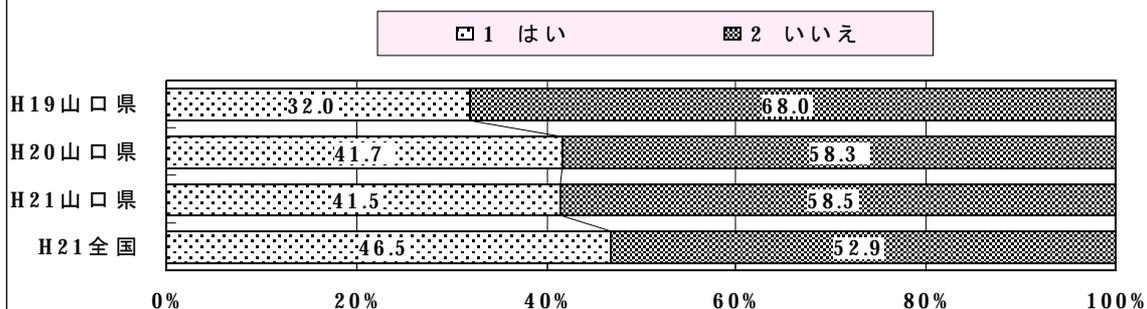
## ト 普通教室への校内LANの整備

普通教室に校内LANが整備されている学校の割合は、全国に比べ低い傾向がみられる。

【小学校】(19) 普通教室に校内LANが整備されていますか。



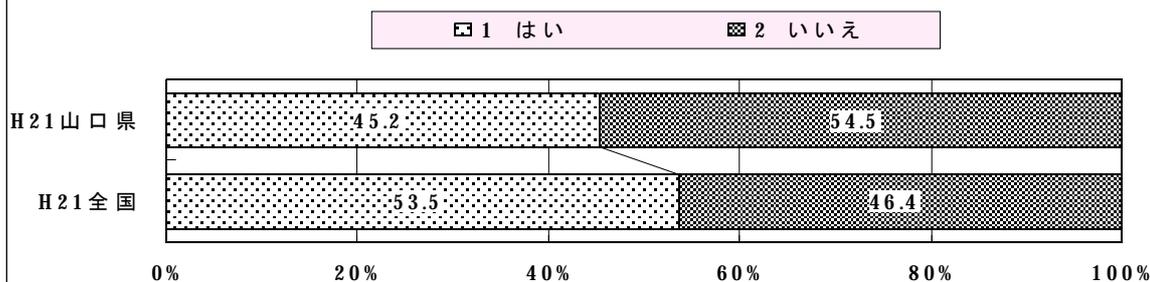
【中学校】(19) 普通教室に校内LANが整備されていますか。



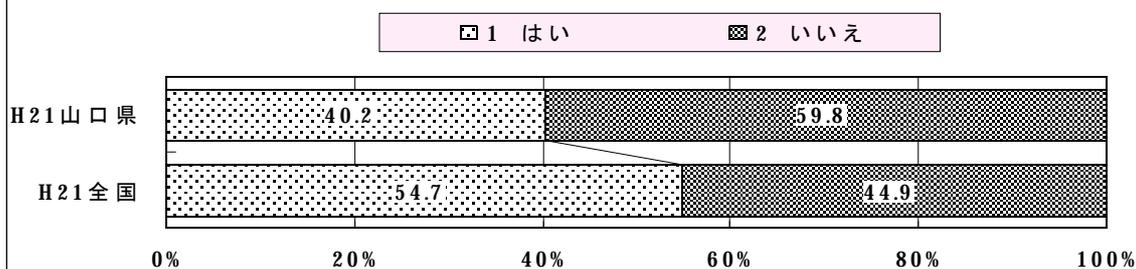
## ナ 司書教諭の配置

司書教諭が置かれている学校の割合は、全国に比べ低い傾向がみられる。

【小学校】（20）司書教諭が置かれていますか。



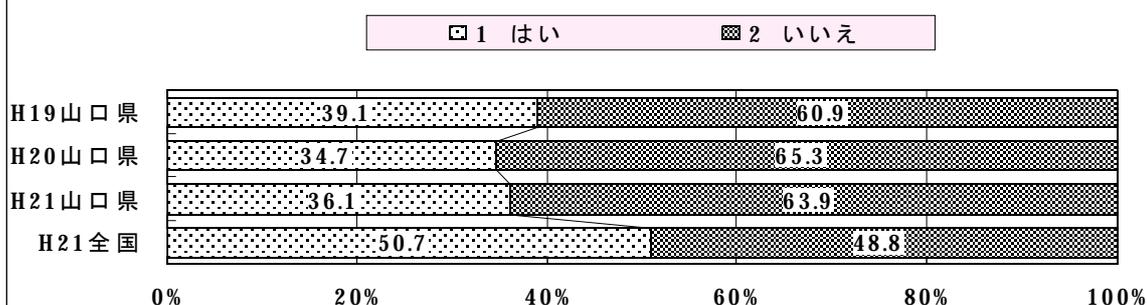
【中学校】（20）司書教諭が置かれていますか。



## ニ 学校図書館標準の達成

学校図書館標準が達成されている学校の割合は、全国に比べ低い傾向がみられる。

【小学校】（21）学校図書館図書標準が達成されていますか。



【中学校】（21）学校図書館図書標準が達成されていますか。

